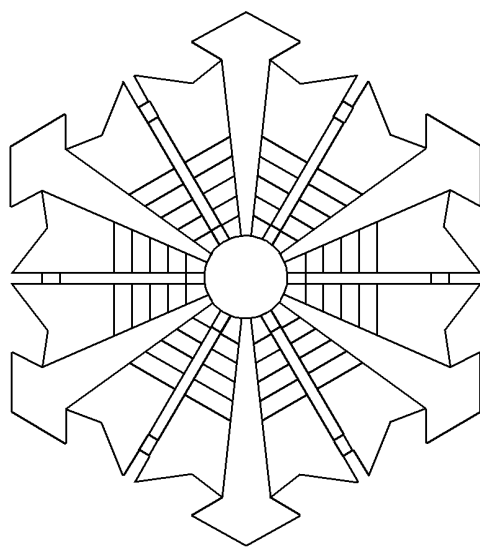


令和5年版

消防年報



大館市消防本部
(令和6年刊行)

は し が き

この年報は、令和5年中における当市管内の消防業務に関する事項を収録し、今後の消防行政の合理的な運用と、消防の充実強化の参考資料として、消防関係者はもとより一般の方々に広くご活用して戴けるよう編集したものです。

「安全で快適なまちづくり」に向けて、総力を傾注してまいりますので、なお一層のご支援をお願い申し上げます。



令和6年10月

大館市消防本部

目 次

総 務

大館市の特性	1
消防のあゆみ	2
令和5年度の主な行事	10
組織図	12
管内図	13
消防庁舎の現況	14
歴代消防長・消防署長	15
消防本部の事務分掌	16
消防署の事務分掌	17
消防職員階級別実数調	18
消防職員配置状況	18
消防職員階級別勤続年数	19
消防職員階級別年齢構成	19
令和6年度消防費予算分類表	20
消防力の整備指針と現有勢力	22
消防署・所の基準	22
消防職員の技能資格取得状況	23
応援協定・業務協定	24

予 防

特殊防火対象物の現況	25
建築同意及び通知の状況	26
中・高層建築物現況（4階以上）	27
危険物施設の状況	28
危険物施設の許認可状況	29
防火管理者選任届状況	30
各種届出事務処理状況	31
予防広報活動状況	32

統 計

火災発生状況比較	33
月別・年別火災発生状況	34
火災による死傷者状況	35
出火原因別火災発生状況	36
建物の用途別火災発生状況	37
救急出動状況	38
地域別救急出動状況	39
救急事故種別出動状況	40

月別救急出動状況	41
曜日別救急出動状況	42
時間帯別救急出動状況	43
救急隊員の行った応急処置件数	44
傷病程度別搬送人員の状況	45
医療機関別救急搬送状況	46
救助出動状況	47
救助活動状況	47
天気・平均気温・平均風速・降雨量・降雪量（過去10年間）	48
初雪・最高・最低気温（過去10年間）	48
月別最高・最低気温	48
月別最大風速・平均風速	48
月別降雨量・降雪量	48

警 防

消防水利の状況	49
消防車両等の配置状況	50
消防車両等保有台数状況	51
小型動力ポンプ保有台数状況	51
消防車両等使用経過年数状況	51
小型動力ポンプ使用経過年数状況	51
特殊器具現有状況	52
消防緊急通信指令施設の概要	53
消防緊急通信指令施設構成図	54
デジタル無線設備状況	55
署活無線設備状況	56
防爆無線設備状況	56
消防団無線設備状況	56

管内消防団

大館市消防団の組織	57
管内歴代消防団長	58
大館市消防団員の年齢構成	59
大館市消防団員の在職年数	59
大館市消防団消防ポンプ自動車等配置状況	60

大館市の特性

(1) 地形・地勢

大館市は、秋田県の北東部、米代川中流域の大館盆地を中心に、北緯40度16分東経140度34分に位置し、東西約35キロメートル南北約49キロメートルで、その面積は913.22平方キロメートルである。

北東は、鹿角郡小坂町、東に鹿角市、北西は山本郡藤里町、南西は北秋田市にそれぞれ接し、地勢は、ほとんどが山地・丘陵で、北側に標高1,178メートルの田代岳を界し青森県と接している。盆地内部には、米代川、早口川、岩瀬川、長木川、下内川、犀川その他小河川が流れ、盆地床に広く平地を形成している。

(2) 気候

当市は季節によってはっきりした気温の変化が見られ、年較差は比較的大きい。内陸部の夏の日中は、短期間ながら高温となり夜はむし暑く、冬は北西の季節風が吹いて寒さが厳しいのが特徴である。

冬には季節風の影響で、かなりの降雪・積雪となり、地形によって平野部と山間部の違いがはっきりしている。

風向は季節変化が少なくほぼ一定している。

(3) 人口・世帯数

住民基本台帳上の人口は66,218人、世帯数は31,251世帯となっている。

(令和6年3月末現在)

(4) 道路の位置等

道路交通網は、秋田・青森を結ぶ国道7号、東北自動車道十和田ICへ通ずる国道103号、秋田市までの最短距離となる国道285号を主要幹線とし、周辺を県道、市道が連結し、交通網を形成している。

高速交通体系では、秋田自動車道(大館北IC~小坂JCT)が平成25年11月30日に開通し、東北道と直結された。

(5) 鉄道の位置等

鉄道は、北は青森方面、西は能代・秋田方面に延びる奥羽本線と、東へは十和田南、鹿角花輪を経て盛岡へ延びる花輪線がある。

消 防 の あ ゆ み

明治 13 年 6 月	大館に火防組結成
明治 20 年 1 月	町役消防組を設置、大組と称して組員 37 名をもって組織し竜吐水を設置 初代組頭 村上茂真
明治 27 年 2 月	勅令第 15 号により消防組規則発令、消防組規則施行とともに町役消防組解散、 あらたに公設大館消防組を設置、同時に乙号腕用ポンプを設置
明治 35 年 8 月	消防組の組織を図り第 2 部増設、総組員 65 名 新規に乙号腕用ポンプを購入設置
明治 44 年 8 月	大館駅付近の発展、人家密集、火災予防上危険のため駅前有志により第 3 部を 増設 総組員 112 名
大正 10 年 4 月	手挽動力ポンプを購入、第 3 部に配置
大正 11 年 6 月	手挽動力ポンプを購入、第 1 部に配置、自動車班、腕用班との 2 班に編成 総組員 162 名
昭和 2 年 10 月	消防ポンプ自動車を購入、第 3 部に設置
昭和 7 年 10 月	常設消防部を田町に開設、新たに消防ポンプ自動車を購入、常備消防部 6 名を 配置
昭和 14 年 4 月	警防団令公布施行により消防組を改組し警防団を結成、4ヶ分団 900 名を 擁し、消防部、警防部、防毒部の 3 部制組織となる 初代団長 平泉喜八
昭和 22 年 5 月	警防団廃止、消防団を結成 総団員 676 名 初代団長 山田健治
昭和 23 年 3 月	消防組織法施行により消防本部ならびに消防署を設置 初代消防長兼署長 小林定義 総員 26 名
昭和 26 年 4 月	隣接の釈迦内村を合併、市制施行、6ヶ分団に編成
昭和 27 年 9 月	時代の進展に伴い水槽付ポンプ自動車を購入
昭和 29 年 12 月	市庁舎北側に消防本部、消防署を新築
昭和 30 年 3 月	近隣 1 町 5 村合併、19 分団に編成 総員 491 名
昭和 30 年 9 月	中波無線機を購入、さらに 12 月大型水槽付ポンプ自動車を購入 署員 42 名
昭和 33 年 9 月	御成町一丁目地内に北分遣所を設置
昭和 35 年 4 月	十二所地内に機関員派出所を開設、各集落にも小型動力ポンプを配置 本市では町内 140 組の火災予防組合を結成
昭和 35 年 6 月	小林消防長退任に伴い、後任に市助役 竹内福哉(兼務)が消防長に就任
昭和 39 年 3 月	根本自朗が専任消防長に就任
昭和 40 年 10 月	伝染病予防組合より救急自動車を移管され救急業務を開始
昭和 42 年 12 月	隣町花矢町と合併、26ヶ分団に編成 総員 652 名 花岡町本郷地内に機関員派出所を開設
昭和 43 年 3 月	昭和 40 年度から年次計画に基づき、市内に火災報知機(129 基)を設置
昭和 44 年 3 月	超短波無線機移動局 2 基、携帯用 4 基を購入
昭和 44 年 4 月	秋田県内で初の消防団員定年制を実施 根本消防長が人事異動により転出、後任に市助役 竹内福哉(兼務)が就任
昭和 44 年 5 月	43 年 10 月御成町二丁目大火により、大型水槽付ポンプ自動車 1 台購入配置
昭和 46 年 4 月	釈迦内地内に北分遣所を新築移転 消防車 2 台を配置
昭和 46 年 8 月	消防署に救急自動車を配置
昭和 47 年 7 月	大館市・比内町・田代町、の 1 市 2 町は、大館周辺広域市町村圏組合の設立

昭和 48 年 3 月 について秋田県知事から許可
 屈折梯子付消防ポンプ自動車を設置
 昭和 48 年 4 月 大館周辺広域市町村圏組合に消防本部・消防署を設置し消防業務を開始
 組管理者 大館市長 石川 芳 男（消防長事務取扱として就任）
 副管理者 比内町長 千葉 久右衛門
 副管理者 田代町長 木村 馨
 消防本部 1・消防署 1・分署 3・出張所 2（実員 65 名）
 昭和 48 年 6 月 成田誠一氏が、専任消防長に就任
 昭和 48 年 7 月 増員計画に伴い、職員 13 名増員（実員 78 名）
 昭和 48 年 10 月 増員計画に伴い、職員 12 名増員（実員 90 名）
 昭和 48 年 12 月 消防本部（署）並びに比内分署、田代分署庁舎を新築竣工
 消防ポンプ自動車（日産・A - 級）2 台購入、比内分署、田代分署へ各 1 台を
 配置
 昭和 49 年 1 月 電話の普及に伴い、大館市内に設置の火災報知機（129 基）全面廃止
 昭和 49 年 2 月 指令車（三菱）1 台購入、消防本部へ配置
 昭和 49 年 4 月 増員計画に伴い、職員 6 名増員（実員 96 名）
 昭和 49 年 5 月 (社)日本損害保険協会から救急自動車（トヨタ・2B 型）1 台寄贈され本署に
 配置
 昭和 49 年 12 月 消防ポンプ自動車（日産・A - 級）1 台購入、本署へ配置
 昭和 50 年 2 月 比内分署・田代分署に消防専用超短波無線基地局を設置し、移動局 7 台を消防
 車両に装備
 昭和 50 年 6 月 増員計画に伴い、職員 3 名増員（実員 99 名）
 昭和 50 年 7 月 日本自転車振興会から広報車（三菱）1 台 寄贈され本署へ配置
 昭和 50 年 8 月 8 月 20 日県北地区に集中豪雨があり、比内町大葛地内に大被害が発生し、災
 害救助法が適用された。
 昭和 50 年 10 月 化学消防ポンプ自動車（いすゞ・A - 級）1 台を購入、本署へ配置
 昭和 51 年 6 月 広報車（日産）1 台購入、本署へ配置
 昭和 51 年 8 月 消防本部機構改革により課制を制定、総務課・予防課・警防課を設置
 昭和 51 年 9 月 救急自動車（トヨタ・2B 型）1 台購入、本署へ更新配置
 昭和 51 年 10 月 水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ・A - 級 2,000 ㍓）1 台購入、田代分署へ
 配置
 昭和 51 年 12 月 田代分署に広報車格納車庫を新築
 昭和 52 年 6 月 職員定数条例の一部改正により、職員 3 名増員（実員 102 名）
 昭和 52 年 10 月 (社)日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ・A - 級 1,600
 ㍓）1 台寄贈され本署へ配置
 昭和 52 年 11 月 水槽付消防ポンプ自動車（日野・A - 級 2,000 ㍓）1 台購入、比内分署へ配置
 昭和 53 年 5 月 職員定数条例の一部改正により、職員 3 名増員（実員 105 名）
 昭和 53 年 12 月 広報車（日産）1 台購入、本署へ配置
 昭和 54 年 2 月 消防救急指令装置 C 型を本署へ配置
 昭和 54 年 7 月 成田誠一消防長退任に伴い、後任に秋元五郎消防署長が消防長に就任
 昭和 54 年 11 月 秋田県共済農業協同組合連合会から、救急自動車（トヨタ・2B 型）1 台寄贈
 され本署へ配置 本署に救急自動車・広報車の車庫を新築
 昭和 55 年 11 月 小型動力ポンプ付水槽車 型（いすゞ・水槽容量 10,000 ㍓）1 台購入し本署に
 配置
 昭和 56 年 12 月 東台地内に消防署東分署を新築、消防業務を開始 水槽付消防ポンプ自動車
 （いすゞ・A - 級 2,500 ㍓）1 台購入配置

昭和 57 年 8 月	広報車（日産・緊急車仕様）1 台購入、本署へ更新配置
昭和 57 年 9 月	日本消防協会から救急自動車（日産・2 B 型）1 台寄贈され、本署に更新配置 さらに救急自動車（日産・2 B 型）1 台購入、本署へ更新配置
昭和 59 年 9 月	指令車（日産・緊急車仕様）1 台購入、本署へ更新配置
昭和 60 年 2 月	梯子付消防ポンプ自動車（いすゞ・A - 級・41m 級）1 台購入し本署へ配置
昭和 60 年 8 月	広報車（トヨタ・緊急車仕様）2 台購入、比内分署、田代分署へ更新配置
昭和 60 年 10 月	日本消防協会から消防専用超短波無線携帯局（1W）10 台寄贈
昭和 60 年 11 月	消防ポンプ自動車（いすゞ・A - 級）1 台購入、本署へ更新配置
昭和 61 年 9 月	日本消防協会から広報車（日産・緊急車仕様）1 台寄贈され、本署に配置
昭和 61 年 12 月	消防ポンプ自動車（三菱・A - 級四輪駆動）1 台購入、比内分署へ更新配置
昭和 62 年 12 月	消防ポンプ自動車（三菱・A - 級四輪駆動）1 台購入、田代分署へ更新配置
昭和 63 年 10 月	水槽付消防ポンプ自動車（日産・A - 級 2,500 ㍓）1 台購入 北分署へ更新配置
平成元年 4 月	秋元五郎消防長退職に伴い、後任に近藤忠消防署長が消防長（署長兼務）に就任
平成 2 年 5 月	本署配置の屈折梯子付消防ポンプ自動車老朽のため廃棄処分
平成 3 年 4 月	近藤忠消防長退職に伴い、後任に成田喜三郎消防次長が消防長に就任
平成 3 年 5 月	（社）日本自動車工業会から救急自動車（トヨタ・2 B 型四輪駆動）1 台寄贈 され本署へ更新配置
平成 3 年 12 月	成田喜三郎消防長退職に伴い、後任に佐々木藤清消防署長が消防長に就任
平成 4 年 1 月	救急自動車（トヨタ・2 B 型四輪駆動）1 台購入、本署へ更新配置
平成 4 年 3 月	消防緊急通信指令施設 型を本署へ配置
平成 4 年 10 月	（社）日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車（いすゞ・A - 級）1 台 寄贈され、本署に更新配置
平成 5 年 2 月	救助工作車（日野 型）1 台購入、本署に新規配置
平成 5 年 3 月	秋田県共済農業協同組合連合会から、救急自動車（いすゞ・2 B 型四輪駆動） 1 台寄贈され、『J A 救急 1 号車』と命名し本署へ配置
平成 5 年 4 月	佐々木藤清消防長退職に伴い、後任に鳴海正富消防次長が消防長に就任 職員定数条例の一部改正により、職員 8 名増員（実員 113 名）
平成 5 年 8 月	日本防火協会から防火広報車（いすゞファーク）1 台寄贈され本署へ配置
平成 6 年 4 月	鳴海正富消防長退職に伴い、後任に松川 擴消防次長が消防長に就任 職員定数条例の一部改正により、職員 6 名増員（実員 119 名）
平成 7 年 4 月	松川 擴消防長退職に伴い、後任に原 亮司消防次長が消防長に就任 職員定数条例の一部改正により、職員 4 名増員（実員 123 名）
平成 7 年 10 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣
平成 7 年 11 月	水槽付消防ポンプ自動車（日野・A - 級 2,000 ㍓）1 台購入、田代分署へ更新 配置
平成 7 年 12 月	消防用広報車（日産・緊急車仕様）1 台購入、本署へ更新配置 消防用広報車（日産・緊急車仕様）1 台購入、比内分署へ更新配置
平成 8 年 1 月	秋田県緊急消防援助隊「消火部隊」として登録、結団
平成 8 年 8 月	緊急通信指令施設 型に無線統制台を導入、全国波（150.73MHz）を実装
平成 8 年 10 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣
平成 8 年 11 月	消防用連絡車（日産・4 WD）1 台購入、本署へ更新配置 消防用広報車（日産・緊急車仕様 4 WD）1 台購入、田代分署へ更新配置
平成 9 年 3 月	水槽付消防ポンプ自動車（日野・A - 級 2,000 ㍓）1 台購入、比内分署へ更新 配置
平成 9 年 4 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣
平成 9 年 10 月	消防用広報車（日産・緊急車仕様）1 台購入、本署へ更新配置

平成 9 年 12 月	指令車（日産・緊急車仕様）1 台購入、本署へ更新配置
平成 10 年 3 月	（社）日本損害保険協会から高規格救急自動車（トヨタ・ハイメック）1 台寄贈され、本署へ新規配置
平成 10 年 4 月	原 亮司消防長退職に伴い、後任に成田正市消防次長が消防長に就任
平成 11 年 2 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣 小型動力ポンプ付水槽車（日野・水槽容量 10,000 ㍓）1 台購入、本署へ更新配置
平成 11 年 4 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣 秋田県消防防災航空隊へ職員を 1 名派遣
平成 12 年 3 月	本署に救急棟増設
平成 12 年 4 月	成田正市消防長退職に伴い、後任に奥村秀夫消防次長が消防長に就任 救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所へ、 1 名を東京消防庁救急救命士養成課程に派遣
平成 13 年 2 月	高規格救急自動車（ニッサン・パラメディック）1 台購入、本署へ配置
平成 13 年 4 月	奥村秀夫消防長退職に伴い、後任に木村博消防次長が消防長に就任 秋田県消防防災航空隊へ職員 1 名を交替させ継続派遣 人事交流を実施し、大館市役所から齋藤誠総務課主幹が消防次長に就任、 消防本部山下幸一補佐を大館市企画調整課へ派遣
平成 13 年 10 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所へ、 1 名を東京消防庁救急救命士養成課程に派遣
平成 13 年 11 月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ・A - 級 2,500 ㍓）1 台購入、 東分署へ更新配置
平成 13 年 12 月	本署に乾燥塔新設（17m級）
平成 14 年 4 月	木村博消防長退職に伴い、後任に鳴海義衛消防署長が消防長に就任 秋田県緊急消防援助隊「特殊装備隊（はしご自動車）」として追加登録
平成 14 年 9 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を東京消防庁救急救命士 養成課程に派遣
平成 14 年 10 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣
平成 15 年 2 月	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車（日産四輪操舵・30m級）1 台購入、 本署へ配置
平成 15 年 2 月	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車本署配置に伴い、昭和 60 年購入の 梯子付消防ポンプ自動車（いすゞ・A 級・41m級）を廃棄処分
平成 15 年 4 月	人事交流により大館市役所から消防次長で派遣中の大館市役所 齋藤 誠 総務 課主幹が大館市合併推進室長に異動 大館市企画振興課課長補佐へ派遣中の消防 本部 山下幸一補佐が消防本部総務課長に異動 機構改革により警防課に救助係を新設
平成 15 年 4 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣
平成 15 年 10 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣
平成 16 年 4 月	機構改革により警防課消防係、機械係を統廃合し警防係を新設 警防課に通信指令係を新設、庶務係を総務係に呼称変更 秋田県消防防災航空隊へ職員 1 名を交替させ継続派遣
平成 17 年 4 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣 救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣 秋田県緊急消防援助隊「後方支援隊」として追加登録
平成 17 年 6 月	大館市・比内町・田代町の 1 市 2 町が合併し、大館周辺広域市町村圏組合が解散 大館市消防本部となる 職員 3 名増員（実員 1 2 6 名）

平成 18 年 3 月	十二所出張所、花矢出張所を廃止
平成 18 年 4 月	比内分署に救急自動車（2 B 型）を配置 救急業務を開始 救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣 秋田県緊急消防援助隊「救急隊（高規格救急車）」として追加登録
平成 19 年 2 月	災害対応特殊救急自動車（トヨタ・ハイメディック）1 台購入、比内分署へ配置
平成 19 年 3 月	田代分署に救急自動車（2 B 型）を配置 救急業務を開始
平成 19 年 4 月	鳴海義衛消防長退職に伴い、後任に椿谷賢治消防次長が消防長に就任 秋田県消防防災航空隊へ職員 1 名を交替させ継続派遣 救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣 職員定数条例の一部改正により、職員 3 名増員（実員 129 名）
平成 19 年 9 月	H 19 豪雨により、米代川流域に甚大な被害が出る
平成 20 年 3 月	（社）日本損害保険協会から寄贈された高規格救急自動車（トヨタ・ハイメディック）1 台を田代分署へ配置
平成 20 年 4 月	椿谷賢治消防長退職に伴い、後任に菅原博昭消防副署長が消防長に就任 救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣 機構改革により東分署と北分署を統合（東分署廃止）し、北分署に消防ポンプ自動車及び高規格救急車を配置 救急業務を開始 比内分署を大館市役所比内総合支所へ移転 職員 4 名減員（実員 125 名）
平成 20 年 6 月	天皇皇后両陛下が、第 59 回全国植樹祭に出席するため行幸啓。中央公民館で行幸啓特別防災警備を実施 岩手・宮城内陸地震のため、秋田県緊急消防援助隊（消火隊・救急隊・後方支援隊の 3 隊 11 名）が、岩手県奥州市及び宮城県栗原市へ出動
平成 20 年 7 月	岩手県北部を震源とする地震のため、秋田県緊急消防援助隊（消火隊・後方支援隊の 2 隊 9 名）が、岩手県盛岡市へ出動
平成 20 年 8 月	（財）日本宝くじ協会から寄贈された消火通報訓練指導車（マツダ・タイタン）1 台を本署へ配置
平成 20 年 9 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣
平成 21 年 4 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣 人事評価制度を開始
平成 21 年 9 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣
平成 21 年 10 月	消防用広報車（トヨタ・緊急車仕様）1 台購入、本署へ更新配置
平成 22 年 1 月	災害対応特殊救急自動車（トヨタ・ハイメディック）1 台、災害対応特殊消防ポンプ自動車（日野デュトロ）1 台購入、北分署へ配置
平成 22 年 4 月	菅原博昭消防長退職に伴い後任に石井直文消防次長兼消防署長が消防長に就任 秋田県消防防災航空隊へ職員 1 名を交替させ継続派遣 総務省から消防団救助資機材搭載型車（いすゞ・エルフ）1 台が無償貸付された 職員 1 名増員（実員 126 名）
平成 22 年 11 月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団比内第 2 分団（独鈷）の消防車庫を新築し、消防団救助資機材搭載型車両（いすゞ・エルフ）を配置
平成 23 年 3 月	東日本大震災のため、秋田県緊急消防援助隊（救急隊、後方支援隊、消火隊）が岩手県宮古市へ出動 消防ポンプ自動車（日野・C A F S 搭載）1 台購入、比内分署へ配置
平成 23 年 4 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣

	東日本大震災のため、秋田県緊急消防援助隊（救急隊、後方支援隊）が宮城県登米市へ出動
	職員2名減員（実員124名）
平成23年9月	消防広報車（トヨタ・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置
平成23年11月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団比内第4分団（水無）の消防車庫を新築比内第1分団消防ポンプ自動車を比内第4分団に配置換え
平成24年4月	石井直文消防長退職に伴い、後任に畠山亮一消防署長が消防長に就任 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣
	職員3名減員（実員121名）
平成24年11月	全国共済農業協同組合連合会秋田県本部から寄贈された高規格救急自動車（トヨタ・ハイメディック）1台を本署へ配置
	消防団機動分団化に伴い大館市消防団大館第7分団（天下町）に消防車庫及び小型動力ポンプ積載車（軽自動車）を配置
平成25年4月	畠山亮一消防長退職に伴い、後任に渡部明消防次長兼消防署長が消防長に就任 秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣
	救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣
	職員1名減員（実員120名）
	大館市消防団に機能別消防団（19名）発足
平成25年8・9月	これまで経験したことのない雨量を記録した「8月9日豪雨災害」に加え、9月16日には「台風18号災害」に見舞われた。いずれの災害も激甚災害に指定されるとともに、8・9豪雨災害は災害救助法が適用された
平成25年10月	比内・田代地域消防団に纏を配備
平成25年11月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団大館第12分団（餌釣）に消防車庫新築、小型動力ポンプ積載車（軽自動車）及び小型動力ポンプを配置
	秋田自動車道開通に伴い鹿角広域行政組合と消防相互応援協定を締結
平成26年3月	大館警察署・大館市建設業協会と「災害時における支援に関する協定」を締結
平成26年3月	秋田県公共施設再生可能エネルギー等導入推進事業により、本署に太陽光発電システムを導入
平成26年4月	渡部明消防長退職に伴い、後任に佐藤久仁消防次長兼消防総務課長が消防長に就任
	救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣
	消防救急デジタル無線が整備され試験運用を開始（アナログ無線併用）
平成26年10月	消防OB会結成30周年記念事業により、マスコットキャラクターの着ぐるみ「ハッチ君」が寄贈された
平成27年3月	高機能消防指令センターが竣工し、新指令装置（離島型）を配備
平成27年4月	機構改革により消防本部警防課に通信指令室通信指令係を新設、消防総務課の会計係を総務係に統合、消防署の警防係と救助係を統合、警防救助係とし、予防係を予防調査係に名称変更
	救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣
平成27年5月	消防署連絡車（トヨタ・プリウス）1台購入、本署へ更新配置
平成27年12月	タイヤローダー（TCM・平成5年式）が土木課から移管され、本署へ配置
平成28年3月	大館市消防団大館第2分団に消防ポンプ自動車（日野・CD-型）を更新配置
平成28年4月	秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣
	救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣
	職員3名増員（実員123名 市総務部危機管理課出向1名、再任用1名含む）
	東光鉄工株式会社から、防災対策及び災害時支援等を目的とした小型無人機

	ドローンが寄贈された
平成 28 年 9 月	女性や若者をはじめとした消防団加入促進支援事業により、マスコットキャラクターの着ぐるみ「ハチコちゃん」を製作
平成 28 年 10 月	消防団連絡車（トヨタ小型トラック・緊急車仕様）1 台購入、団本部へ更新配置
平成 28 年 12 月	大館市消防団大館第 1 3 分団（二井田）に消防ポンプ自動車（日野・C D- 型）を更新配置
平成 29 年 1 月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団比内第 3 分団（中野）に消防車庫を新築し、小型動力ポンプ付積載車を配置
平成 29 年 4 月	佐藤久仁消防長退職に伴い、後任に三浦勝彦消防次長兼消防総務課長が消防長に就任
平成 29 年 12 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 2 名を救急救命東京研修所に派遣（公財）日本消防協会から交付された防災活動車（スバル・フォレスター）1 台を団本部へ配置
平成 30 年 2 月	災害対応特殊救助工作車 型（いすゞ）1 台購入、本署に更新配置
	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団大館第 2 4 分団（陣場）に消防車庫を新築し、小型動力ポンプ付積載車（軽自動車）を配置
平成 30 年 4 月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣職員 1 名減員（実員 1 2 2 名 再任用 1 名含む）
平成 30 年 5 月	弘前地区消防事務組合と消防相互応援協定を締結
平成 30 年 10 月	大館市消防団大館第 5 分団（釈迦内）に消防ポンプ自動車（日野・C D- 型）を更新配置
平成 30 年 12 月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団田代第 3 分団（岩瀬）に小型動力ポンプ付積載車を更新配置
平成 31 年 3 月	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車 型（日野・A - 級 1,500 ㍓、薬液 500 ㍓）1 台購入、北分署へ配置
平成 31 年 4 月	初の女性消防吏員 1 名採用 秋田県消防防災航空隊へ職員 1 名を交替させ継続派遣
	救急救命士の国家資格を取得するため、職員 1 名を救急救命東京研修所に派遣
令和元年 7 月	五所川原地区消防事務組合と消防相互応援協定を締結
令和元年 10 月	台風 1 9 号に伴う災害のため、秋田県緊急消防援助隊（消火隊、救急隊、後方支援隊）が宮城県丸森町へ出動
令和 2 年 2 月	総務省から救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車（いすゞ・C D- 型）1 台が無償貸与され、大館市消防団田代第 5 分団（岩野目）に更新配置
	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団大館第 8 分団（新沢）に消防車庫を新築し、小型動力ポンプ付積載車（軽自動車）を配置、同じく大館市消防団比内第 6 分団（大葛）に小型動力ポンプ付積載車（軽自動車）を更新配置
	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 型（日野・A - 級 2,000 ㍓）1 台、消防ポンプ自動車（いすゞ・C D- 型）1 台購入、田代分署へ更新配置
令和 2 年 3 月	総務省から重機（コベルコ）1 台及び重機搬送車（三菱ふそう）1 台が無償貸与され本署に配置
令和 2 年 4 月	三浦勝彦消防長退職に伴い、後任に畠山一則消防次長兼消防総務課長が消防長に就任
	職員 4 名増員（実員 1 2 6 名 再任用 1 名含む）
	秋田県緊急消防援助隊「特殊装備隊（重機・重機搬送車）」として追加登録
令和 2 年 7 月	あきた北農業協同組合から消防用広報車（トヨタ・緊急車仕様）1 台が寄贈され、田代分署へ更新配置

令和3年1月	レスキュードローン(東光鉄工UAV事業部・RQ-I型)1台購入、本署へ配置
令和3年2月	消防ポンプ自動車(日野・CD-型1,500㏩)1台購入、比内分署へ更新配置 災害対応特殊救急自動車(トヨタ・ハイメディック)1台購入、比内分署へ更新配置
令和3年3月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団大館第17分団(葛原)に消防車庫を新築し、小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を配置
令和3年4月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣 職員1名増員(実員127名 再任用1名含む) 大館市消防団を40分団から15分団へ再編
令和3年12月	指揮車(トヨタ・ハイエース・緊急車仕様)1台購入、本署へ更新配置
令和4年1月	大館市消防団第14分団(山田)に消防ポンプ自動車(日野・CD-I型)を更新配置
令和4年2月	消防ポンプ自動車(日野・CD-型1,500㏩)1台購入、比内分署へ更新配置 消防団機動分団化に伴い、大館市消防団第8分団(土目内)及び第12分団(八木橋)に消防車庫を新築し、小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を配置
令和4年4月	畠山一則消防長退職に伴い、後任に虻川茂樹消防次長兼消防署長が消防長に就任 秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣 職員1名増員(実員128名 再任用3名含む)
令和4年8月	8月3日からの記録的な大雨により、下内川の決壊等で市内に甚大な被害をもたらす激甚災害に指定された
令和4年9月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
令和4年12月	大館市消防団第12分団(水無)に消防ポンプ自動車(日野・CD-I型)を更新配置
令和5年2月	災害対応特殊救急自動車(トヨタ・ハイメディック)1台購入、田代分署へ更新配置 (公財)日本消防協会から交付された防災活動車(三菱・エクリプスクロス)1台を団本部へ配置
令和5年3月	消防用広報車(日産・NV200・緊急車仕様)1台購入、比内分署へ更新配置 消防団機動分団化に伴い、大館市消防団第5分団(本宮)に消防車庫を新築し、小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を配置
令和5年4月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
令和5年11月	災害対応特殊救急自動車(トヨタ・ハイメディック)1台購入、北分署へ更新配置
令和6年3月	高機能型消防指令システム情報系を更新 消防団機動分団化に伴い、大館市消防団第4分団(二ツ森)及び第12分団(羽立)に消防車庫を新築し、それぞれに小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を配置
令和6年4月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣 職員1名減員(実員127名 再任用1名含む)

総

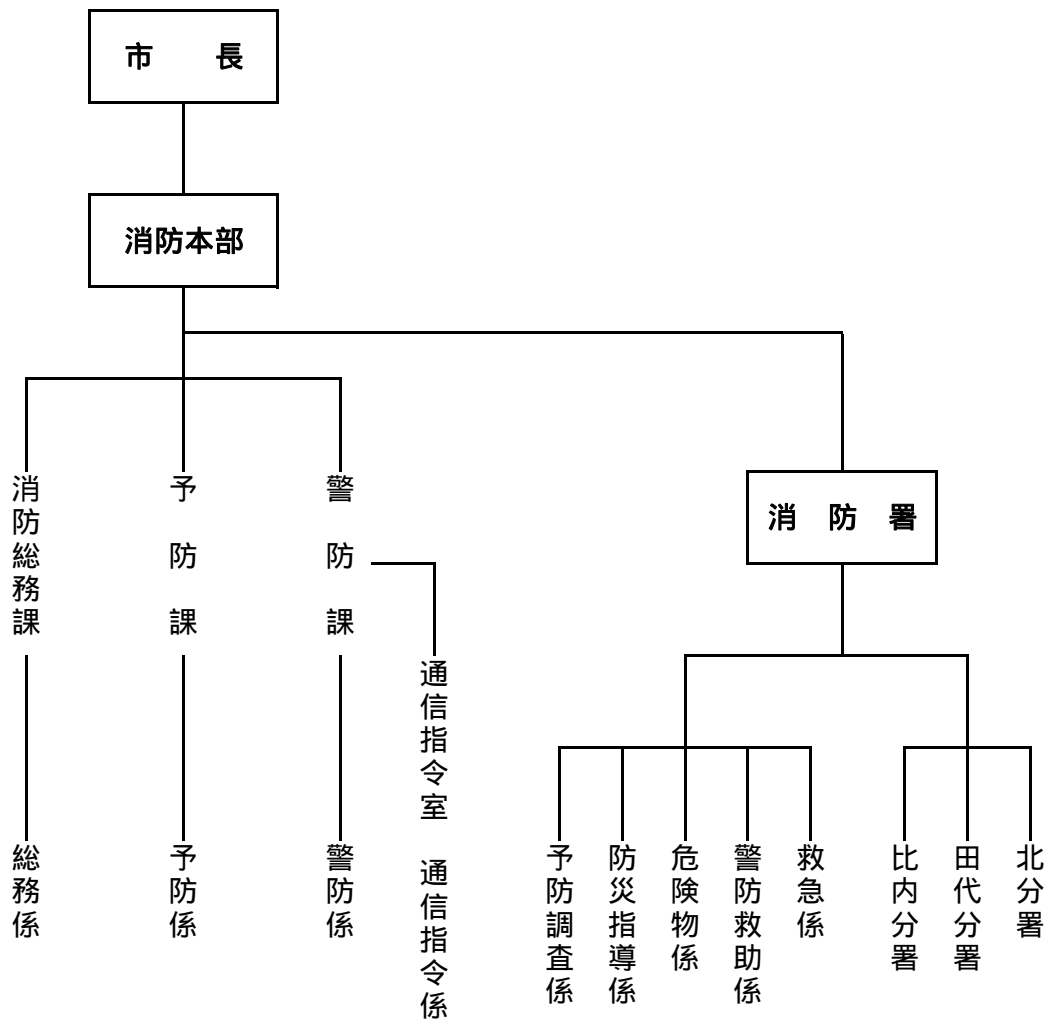
務

令和5年度の主な行事

令和5年	4月	2日～8日	春の火災予防運動	
		21日	秋田県消防長会総会	(秋田市)
			秋田県消防長会事務担当課長会議	(秋田市)
		28日	全国消防長会東北支部総会	(秋田市)
	5月	19日	大館地区危険物安全協会役員会・総会	
		28日	大館市水防訓練	
	6月	1日	大館市自主防災組織連絡協議会代議員会	
		8日	米代川重要水防箇所合同巡視	
		25日	大館市消防団消防訓練大会	
	7月	4日	大館市水防協議会	
			消防救助技術秋田県大会(陸上の部)(由利本荘市)	
		24日	大館地区危険物安全協会第2回役員会	
		26日	秋田県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会	(秋田市)
	8月	1日	鹿角広域行政消防組合との水難救助合同訓練	(十和田湖)
		7日	大館市消防本部消防職員委員会	
		10日	機能別消防団員辞令交付式	
		17日～18日	全国消防長会東北支部消防署長研修会	(能代市)
		25日	全国消防救助技術指導会(水上の部)	(札幌市)
		27日	大館市総合防災訓練	
	10月	12日	盛岡地区広域消防組合・弘前地区消防事務組合消防本部との重機合同訓練	
		20日	県北地区救命救急技術訓練	
	11月	6日～12日	秋の火災予防運動	
		18日	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練	(宮古市)
	12月	4日～5日	東北電力大館変電所合同ロープレスキュー訓練	
令和6年	1月	7日	大館市消防出初式	
		26日	文化財防火デー消防訓練	
		30日	秋田県違反是正事例研究会	(秋田市)

2月10日	秋田県消防長会定例会	(秋田市)
	消防職員意見発表秋田県大会	(秋田市)
3月10日	大館地区危険物安全協会第3回役員会	

組 織 図



- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 名 称 | 大館市消防本部・消防署 |
| 2 | 位 置 | 消防本部・消防署 秋田県大館市根下戸新町 1 番 1 号
北 分 署 秋田県大館市釈迦内字稲荷山下 2 6 4 番地
比内分署 秋田県大館市比内町扇田字新大堤下 9 3 番地 6
田代分署 秋田県大館市早口字深沢岱 3 6 番地 5 1 |

管内図



消 防 庁 舎 の 現 況

令和6年4月1日現在

署 名	所 在 地	建 物 構 造	建築延面積 (㎡)	建築年月	本部から の距離(km)
消防本部 消 防 署	大館市根下戸新町1番1号	鉄筋コンクリート造2階建	1,311.11	昭和48年12月	-
		高機能消防指令センター 鉄骨造2階建	184.00	平成26年11月	
		救急棟 鉄骨造一部2階建	393.94	平成12年3月	
北 分 署	大館市釈迦内字稲荷山下264番地	木造一部鉄骨造2階建	454.28	昭和46年4月	5.3
比内分署	大館市比内町扇田字新大堤下93番地6	鉄筋コンクリート造3階建 (大館市役所比内総合支所内)	212.01 (5,385.83)	平成9年4月	8.3
田代分署	大館市早口字深沢岱36番地51	鉄筋コンクリート造2階建	229.50	昭和48年12月	8.0
		第二車庫(鉄骨製ホース乾燥棟付) 鉄筋コンクリート造平屋建	26.48	昭和51年12月	
		第三車庫 その他(スチール製)平屋建	21.89	平成19年2月	

歴代消防長・消防署長

歴代	氏名	就任	退任	備考	
消 防 長	初代	小林 定 義	S23. 3. 7	S35. 5. 31	消防組織法施行
	二代	竹内 福 哉	S35. 6. 1	S39. 2. 28	助役兼務
	三代	根本 自 朗	S39. 3. 1	S44. 3. 31	
	四代	竹内 福 哉	S44. 4. 1	S48. 3. 31	助役兼務
	初代	石川 芳 男	S48. 4. 1	S48. 5. 31	広域組合発足 管理者兼務
	二代	成田 誠 一	S48. 6. 1	S54. 7. 2	
	三代	秋元 五 郎	S54. 7. 3	H 1. 3. 31	
	四代	近藤 忠	H 1. 4. 1	H 3. 3. 31	
	五代	成田 喜三郎	H 3. 4. 1	H 3. 11. 30	
	六代	佐々木 藤 清	H 3. 12. 1	H 5. 3. 31	
	七代	鳴海 正 富	H 5. 4. 1	H 6. 3. 31	
	八代	松川 擴	H 6. 4. 1	H 7. 3. 31	
	九代	原 亮 司	H 7. 4. 1	H10. 3. 31	
消 防 署 長	十代	成田 正 市	H10. 4. 1	H12. 3. 31	
	十一代	奥村 秀 夫	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
	十二代	木村 博	H13. 4. 1	H14. 3. 31	
	十三代	鳴海 義 衛	H14. 4. 1	H17. 6. 19	広域組合解散
	初代	鳴海 義 衛	H17. 6. 20	H19. 3. 31	大館市消防長
	二代	椿谷 賢 治	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
	三代	菅原 博 昭	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
	四代	石井 直 文	H22. 4. 1	H24. 3. 31	
	五代	畠山 亮 一	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
	六代	渡部 明	H25. 4. 1	H26. 3. 31	
	七代	佐藤 久 仁	H26. 4. 1	H29. 3. 31	
	八代	三浦 勝 彦	H29. 4. 1	R 2. 3. 31	
	九代	畠山 一 則	R 2. 4. 1	R 4. 3. 31	
十代	虻川 茂 樹	R 4. 4. 1	現 在		
消 防 署 長	初代	小林 定 義	S23. 3. 7	S33. 4. 15	消防組織法施行
	二代	根本 自 朗	S33. 4. 16	S44. 3. 31	
	三代	秋元 五 郎	S44. 4. 1	S48. 3. 31	
	初代	秋元 五 郎	S48. 4. 1	S54. 7. 8	広域組合発足
	二代	小笠原 正 雄	S54. 7. 9	S61. 3. 31	
	三代	近藤 忠	S61. 4. 1	H 2. 3. 31	
	四代	稲葉 貞 一	H 2. 4. 1	H 3. 3. 31	
	五代	佐々木 藤 清	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	
	六代	金 廣	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
	七代	工藤 正 己	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
	八代	奥村 秀 夫	H 7. 4. 1	H10. 3. 31	
	九代	木村 博	H10. 4. 1	H12. 3. 31	
	十代	鳴海 義 衛	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
十一代	虻川 義 幸	H14. 4. 1	H17. 6. 19	広域組合解散	
初代	虻川 義 幸	H17. 6. 20	H19. 3. 31	大館市消防署長	
二代	成田 啓 一	H19. 4. 1	H21. 3. 31		
三代	石井 直 文	H21. 4. 1	H22. 3. 31		
四代	畠山 亮 一	H22. 4. 1	H24. 3. 31		
五代	渡部 明	H24. 4. 1	H25. 3. 31		
六代	大澤 健 一	H25. 4. 1	H28. 3. 31		
七代	田中 良 悦	H28. 4. 1	H30. 3. 31		
八代	畠山 一 則	H30. 4. 1	H31. 3. 31		
九代	虻川 茂 樹	H31. 4. 1	R 4. 3. 31		
十代	佐々木 洋 一	R 4. 4. 1	現 在		

消 防 本 部 の 事 務 分 掌

1 消 防 総 務 課

(1) 総 務 係

- (1) 公印の制定及び管守に関する事。
- (2) 消防組織に関する事。
- (3) 文書の発送、受領、保存及び廃棄に関する事。
- (4) 消防職員の任免及び配置に関する事。
- (5) 消防職員の分限及び懲戒に関する事。
- (6) 消防職員の服務に関する事。
- (7) 消防職員の給与に関する事。
- (8) 消防職員の旅費に関する事。
- (9) 消防職員の福利厚生及び保健衛生に関する事。
- (10) 消防職員の研修に関する事。
- (11) 消防職員の公務災害補償に関する事。
- (12) 第4号から前号までに定めるもののほか、消防職員の人事に関する事。
- (13) 消防職員委員会に関する事。
- (14) 庁舎の管理及び衛生安全管理に関する事。
- (15) 備品及び財産の管理に関する事。
- (16) 栄典及び表彰に関する事。
- (17) 消防団に関する事。
- (18) 消防本部及び消防署の庶務に関する事。
- (19) その他他課及び消防署の所管に属さない事。

2 予 防 課

(1) 予 防 係

- (1) 防火対象物に係る表示制度に関する事。
- (2) 消防署の予防調査係、防災指導係及び危険物係の庶務に関する事。
- (3) その他火災予防に関する事。

3 警 防 課

(1) 警 防 係

- (1) 通信指令室並びに署の警防救助係及び救急係の庶務に関する事。
- (2) 車両の運行管理に関する事。
- (3) 相互応援協定に関する事。
- (4) その他警防に関する事。

(2) 通信指令室 通信指令係

- (1) 災害及び救急通報の受理に関する事。
- (2) 通信消防指令装置の運用及び管理に関する事。
- (3) 無線局の運用及び保守管理に関する事。
- (4) 出動指令と部隊編成に関する事。
- (5) 災害情報の収集に関する事。
- (6) その他消防通信に関する事。

消防署の事務分掌

1 予防調査係

- (1) 火災予防の企画及び広報に関すること。
- (2) 火災原因調査及び損害調査に関すること。
- (3) 自主防災組織の育成指導に関すること。
- (4) 大館市火災予防条例（平成17年条例第89号）の規定に基づく届出（危険物等に関するものを除く。）に関すること。
- (5) その他火災予防に関すること。

2 防災指導係

- (1) 建築同意事務に関すること。
- (2) 防火管理者の指導及び消防計画に関すること。
- (3) 消防用設備等の設置及び維持の指導並びに検査に関すること。
- (4) 防災計画に関すること。
- (5) 雪害、風害及び水害に関すること。
- (6) 予防査察に関すること。

3 危険物係

- (1) 危険物施設の許可及び認可に関すること。
- (2) 危険物取扱者及び保安監督者の指導等に関すること。
- (3) 液化石油ガス販売事業所に対する意見書等に関すること。
- (4) 危険物予防規程の認可に関すること。
- (5) 危険物安全協会の育成指導に関すること。
- (6) その他危険物に関すること。

4 警防救助係

- (1) 火災等の警戒及び防御に関すること。
- (2) 消防吏員の規律及び訓練に関すること。
- (3) 消防統計及び消防情報に関すること。
- (4) 火災・消防警戒区域の設定に関すること。
- (5) 火災警報及び気象情報に関すること。
- (6) 消防地水利及び消防用施設の調査、保全に関すること。
- (7) 消防用機械器具及び車両の保守管理並びに技術指導に関すること。
- (8) 救助業務に関すること。
- (9) 救助資機材の保守管理に関すること。
- (10) 救助技術の養成及び指導に関すること。
- (11) 水防に関すること。
- (12) その他警防及び救助に関すること。

5 救急係

- (1) 救急業務に関すること。
- (2) 救急資機材の保守管理に関すること。
- (3) 救急訓練及び指導に関すること。
- (4) 救急医療機関との連絡調整に関すること。
- (5) その他救急に関すること。

消防職員階級別実数調

令和6年4月1日現在

職 名	階級及び職名別	実 数
消 防 吏 員	消 防 監	1
	消 防 司 令 長	4
	消 防 司 令	10
	消 防 司 令 補	25
	消 防 士 長	*1 39
	消 防 副 士 長	13
	消 防 士	32
	小 計	124
消防吏員以外の消防職員	事 務 吏 員	*2 3
	小 計	3
合 計	合 計	127

*1 1名 消防防災航空隊へ派遣
*2 1名 再任用職員

消防職員配置状況

令和6年4月1日現在

階級別 名称	計	消 防 吏 員							事 務 職 員
		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
消 防 本 部	28	1	3	4	6	*1 7	2	2	*2 3
消 防 署	51(1)		1(1)	3	9	15	7	16	
北 分 署	16			1	4	5	2	4	
比 内 分 署	16			1	3	6	1	5	
田 代 分 署	16			1	3	6	1	5	
合 計	127 (1)	1	4 (1)	10	25	39	13	32	3

() 消防本部職員が兼務
1 1名 消防防災航空隊へ派遣
2 1名 再任用職員

消防職員階級別勤続年数

令和6年4月1日現在

階級別 \ 勤続年数別	計	1年未満	1~4年	5~9年	10~14年	15~19年	20~24年	25~29年	30~34年	35年以上	平均(年)
消防監	1								1		34.0
消防司令長	4								4		31.8
消防司令	10								10		30.9
消防司令補	25						4	8	13		28.8
消防士長	39				11	24	4				16.2
消防副士長	13			1	12						12.2
消防士	32	1	9	17	5						6.5
副主幹(再任用)	1		1								2.0
主査	1	1									0.0
主任	1		1								3.0
計	127	2	11	18	27	24	8	8	28	0	17.3

消防職員階級別年齢構成

令和6年4月1日現在

階級別 \ 年齢別	計	20歳未満	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55歳以上	平均(歳)
消防監	1									1	58.0
消防司令長	4								4		53.8
消防司令	10								10		52.8
消防司令補	25							22	3		48.1
消防士長	39				2	19	18				39.2
消防副士長	13			1	5	7					34.1
消防士	32	2	10	15	5						26.0
副主幹(再任用)	1									1	62.0
主査	1									1	60.0
主任	1				1						32.0
計	127	2	10	16	13	26	18	22	17	3	39.0

令和 6 年度 消防費予算分類表

(単位：千円)

款	項	目	節	令和 6 年度	令和 5 年度
9	1	消防費		1,713,014	1,349,298
		1	常備消防費	1,079,540	1,051,662
		1	報酬	3,240	1,677
		2	給料	462,535	449,905
		3	職員手当等	368,890	356,437
		4	共済費	163,372	156,340
		7	報償費	33	7
		8	旅費	2,046	2,005
		10	需用費	37,755	40,028
		11	役務費	17,957	20,040
		12	委託料	14,664	16,541
		13	使用料及び賃借料	219	153
		15	原材料費	52	53
		17	備品購入費	2,874	2,971
		18	負担金補助及び交付金	4,843	4,812
		26	公課費	1,060	693
		2	非常備消防費	76,464	80,400
		1	報酬	19,736	20,733
		4	共済費	21,444	21,444
		7	報償費	69	73
		8	旅費	12,710	12,710
		10	需用費	12,380	14,691
		11	役務費	1,254	1,202
		13	使用料及び賃借料	318	257
		17	備品購入費	495	451
		18	負担金補助及び交付金	7,457	7,761
		26	公課費	601	1,078
		3	消防施設整備費	473,090	178,406
		10	需要費	283	0
		11	役務費	184	30
		12	委託料	15,059	122,173
		14	工事請負費	415,968	0
		17	備品購入費	41,596	56,203
		4	施設維持及び改良費	3,768	4,908
		10	需用費	992	1,275
		13	使用料及び賃借料	303	303
		14	工事請負費	1,468	1,422
		17	備品購入費	499	478
		18	負担金補助及び交付金	506	1,430

款	項	目	節	令和 6 年度	令和 5 年度
9	1	5	水防費	401	410
			1 報酬	7	7
			8 旅費	235	235
			10 需用費	156	165
			11 役務費	3	3
		6	災害対策費	79,751	33,512
			1 報酬	3,446	3,514
			3 職員手当等	1,077	588
			7 報償費	1,024	32
			8 旅費	822	667
			10 需用費	2,545	2,365
			11 役務費	608	839
			12 委託料	26,699	8,495
			13 使用料及び賃借料	1,665	1,558
			15 原材料費	26	28
			17 備品購入費	31,240	0
			18 負担金補助及び交付金	10,599	15,426

消防力の整備指針と現有勢力

令和6年4月1日現在

区 分	基 準 (台)	現 有 (台)	運 用	基準人員 (人)	現在人員 (人)
消 防 ポ ン プ 自 動 車	7	7	ペア運用	85	66
梯子付消防ポンプ自動車	1	1	乗換運用	15	8
救 助 工 作 車	1	1			
小型動力ポンプ付水槽車	1	1	乗換運用		
化 学 消 防 自 動 車	1	1	ペア運用	12	12
救 急 自 動 車	4	0	専従運用		
		4	兼務運用		
指 令 車	1	1	専従運用	12	5
広 報 車	4	4	乗換運用		
非常用消防ポンプ自動車	1	1	乗換運用		
非常用救急自動車	0	1	乗換運用		
そ の 他 の 車 両	0	1〔2〕	〔 〕は基準対象外		
車 両 合 計	21	23〔2〕	その他の車両は、連絡車1台・連絡2号車1台・重機及び重機搬送車1台		
通 信 員				9	10
庶務の処理等の要員				13	12
予 防 事 務 の 要 員				24	9
うち交替制による職員をもって充てる人員数				5	5
人 員 合 計				175	127

消防署・所の基準

令和6年4月1日現在

区 別	国	市町村	現 有	摘 要
	基 準	基 準		
消防署・所	2	4	4	国の基準：市街地に署所を設置 市町村の基準：現有数

消防職員の技能資格取得状況

令和6年4月1日現在

資 格 別	人 数	
自動車運転・整備関係	準中型（5 t 限定）	5
	準中型（7.5 t 限定）	14
	中型自動車（8 t 限定）	17
	中型自動車	23
	大型自動車	66
	大型特殊自動車	29
	車両系建設機械（整地）	27
	車両系建設機械（解体）	22
	自動二輪	27
	けん引	2
救急救助関係	救急救命士	42
	救急隊員資格者（救命士除く）	68
	秋田県准看護師	1
	玉掛技能	56
	小型移動式クレーン	50
	ガス溶接技能	41
	三級ダイバー	28
	潜水土	63
	小型船舶	28
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技士	1
	第二級陸上特殊無線技士	115
危 険 物 関 係	甲 種	3
	乙 種（第4類）	123
	乙 種（第5類）	15
	乙 種（第6類）	13
	丙 種	8
予 防 技 術 検 定	防火査察	79
	消防用設備等	16
	危険物	28
建 築 ・ 消 防 設 備 関 係	甲 種	1
	乙 種（第4類）	1
	乙 種（第6類）	6

再任用職員・事務吏員を除く

応援協定・業務協定

【昭和30年 5月 1日 施行】

消防組織法第24条により、「秋田県警察消防相互援助協定」が締結（昭和30年5月1日）されたのに伴い、大館市と大館警察署との間で「相互援助協定」を締結

【昭和42年11月15日 施行】

「大館市・鷹巣町消防相互応援協定」を締結

【平成10年 7月18日 施行】

「大館能代空港における航空機事故に対する消火救難活動に関する協定」

【平成11年 4月 1日 施行】

「秋田県消防防災ヘリコプター応援協定」

【平成20年 9月17日 施行】

JR東日本旅客鉄道(株)秋田支社・盛岡支社と
「鉄道災害発生時における消防活動に関する協定書」を締結

【平成25年11月30日 施行】

鹿角広域行政組合と「秋田自動車道消防相互応援協定」を締結

【平成26年 3月11日 施行】

大館市建設業協会、大館警察署と「災害時における支援に関する協定」を締結

【平成26年 4月 1日 施行】

国土交通省東北地方整備局能代河川国道事務所と
「日本海沿岸東北自動車道（大館北IC～小坂北IC）における
道路管理用通信施設の一部使用に関する協定書」を締結

【平成28年10月22日 施行】

北秋田市消防本部と「日本海沿岸東北自動車道消防相互応援覚書」を締結

【平成28年12月 1日 施行】

秋田県健康福祉部と「エボラ出血熱の患者の移送に係る協定書」を締結

【平成29年 4月 1日 施行】

「秋田県広域消防相互応援協定」を締結
「秋田県広域消防相互応援協定書の解釈・運用に係る確認書」を締結

【平成30年 5月11日 施行】

弘前地区消防事務組合と「消防相互応援協定」、
「消防相互応援協定の運用に係る確認書」を締結

【令和元年 7月 2日 施行】

五所川原地区消防事務組合と「消防相互応援協定」、
「消防相互応援協定の運用に係る確認書」を締結

予

防

特殊防火対象物の現況

項目		区分	防火対象物数
1	イ	劇場・映画館等	6
	ロ	公会堂又は集会場	114
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	0
	ロ	遊技場又はダンスホール	14
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	0
	ニ	カラオケボックス等	3
3	イ	待合・料理店等	5
	ロ	飲食店	73
4		百貨店・マーケット等	150
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	28
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	448
6	イ	病院・診療所等	62
	ロ	老人短期入所施設等	70
	ハ	老人デイサービスセンター等	90
	ニ	幼稚園・特別支援学校	4
7		小・中・高等学校、各種学校等	79
8		図書館・博物館等	13
9	イ	蒸気・熱気浴場等	0
	ロ	上記以外の公衆浴場	15
10		車両の停車場	2
11		神社・教会等	63
12	イ	工場又は作業場	591
	ロ	映画・テレビスタジオ等	0
13	イ	自動車車庫又は駐車場	67
	ロ	航空機格納庫	1
14		倉庫	467
15		前各項に該当しない事業場	588
16	イ	複合用途のうち特定用途に供するもの	219
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	176
17		文化財等	5
合 計			3,353

建築同意及び通知の状況

令和5年中

防火対象物		区分	合計	月 別												新築	増築	改築	その他
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
1	イ	劇場・映画館等																	
	ロ	公会堂又は集会場	1					1									1		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等																	
	ロ	遊技場又はダンスホール																	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等																	
3	イ	待合・料理店等																	
	ロ	飲食店	1					1									1		
4		百貨店・マーケット等	6	2					1			1	1	1		6			
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所																	
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	6			1				2	1	1		1		6			
6	イ	病院・診療所等	2					1	1							1	1		
	ロ	老人短期入所施設等	2						1		1					2			
	ハ	老人デイサービスセンター等																	
ニ	幼稚園・養護学校等																		
	小・中・高等学校、各種学校等																		
7		図書館・博物館等																	
9	イ	蒸気・熱気浴場等																	
	ロ	上記以外の公衆浴場																	
10		車両の停車場																	
11		神社・教会等	1	1														1	
12	イ	工場又は作業場	7			3		1	2	1					5	2			
	ロ	映画・テレビスタジオ等																	
13	イ	自動車車庫・又は駐車場	4					1	1				1	1	4				
	ロ	航空機格納庫																	
14		倉庫	6		1			3	2						6				
15		前各項に該当しない事業場	12		2	2	1	1	1	2	1	1		1	10	1	1		
16	イ	複合用途のうち特定用途に供するもの	1			1										1			
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物																	
17		文化財等																	
その他		危険物施設等	2						1	1					2				
		長屋住宅等	20		3	3			3	2	6	3			20				
		防火・準防火地域内の住宅	15	1	1	2	1		5		3	1	1		15				
		住宅に付属する車庫・物置	7						1		4		2		7				
		農業用作業場及び倉庫	1							1					1				
		軽量鉄骨造・その他の住宅																	
		通路及び仮通路																	
		防火対象物に付属する車庫	1							1					1				
合 計			95	4	7	12	5	8	17	10	16	7	5	4	86	7	1	1	
計画通知			1		1										1				

中・高層建築物現況（4階以上）

令和6年4月1日現在

階 別 \ 地域別	大 館	比 内	田 代	計
4 階	48	2	2	52
5 階	21		1	22
6 階	5	1	1	7
7 階	2			2
8 階	2			2
9 階	1		1	2
10 階	2			2
11 階				0
12 階	1			1
計	82	3	5	90

危険物施設の状況

単位：件

令和6年4月1日現在

区 分		大館地域	比内地域	田代地域	計	令和5年度	令和4年度
製 造 所							
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	28	1	4	33	30	30
	屋外タンク貯蔵所	48	3	6	57	46	50
	屋内タンク貯蔵所	19	1		20	18	18
	地下タンク貯蔵所	78	6	11	95	98	99
	移動タンク貯蔵所	89	12	10	111	109	115
	簡易タンク貯蔵所						
	屋 外 貯 蔵 所	3			3	3	3
	小 計	265	23	31	319	304	315
取 扱 所	給 油 取 扱 所	52	6	4	62	62	64
	第1種販売取扱所	2			2	2	2
	第2種販売取扱所						
	一 般 取 扱 所	68	3	5	76	70	71
	移 送 取 扱 所						
	小 計	122	9	9	140	134	137
そ の 他	少 量 危 険 物	1,320	191	188	1,699	1,685	1,629
	指 定 可 燃 物	61	4	1	66	66	73
	小 計	1,365	196	190	1,751	1,751	1,702
総 計		1,752	228	230	2,210	2,189	2,154

危険物施設の許認可状況

単位：件

令和6年4月1日現在

区 分		大館地域	比内地域	田代地域	計	令和5年度	令和4年度
危険物製造所等	設置許可申請	16	1		17	19	7
	完成検査申請	28	1		29	7	7
	変更許可申請	15		1	16	23	20
	変更完成検査申請	16		1	17	22	19
	仮使用承認申請	9		1	10	13	7
	タンク検査申請	10			10	9	7
	確認試験						
	廃止届	6	2	1	9	16	14
	譲渡引渡届	3			3	3	
	種類数量変更届	8			8	5	1
危険物保安監督者選任届		33		1	34	23	21
危険物保安監督者解任届		33		1	34	20	20
少量危険物取扱所設置届		19			19	24	31
少量危険物取扱所廃止届		6	2		8	7	15
指定可燃物取扱所設置届		4		1	5	5	7
指定可燃物取扱所廃止届		1			1		
仮貯蔵仮取扱承認申請						3	4
総 数		207	6	7	220	199	180

防火管理者選任届状況

令和6年4月1日現在

区 分 項 目		防火管理義務対象物数	選任している対象物数		
				選任率%	
1	イ	劇場・映画館等	6	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	107	75	70
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	0	0	-
	ロ	遊技場又はダンスホール	14	13	93
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	0	0	-
	ニ	カラオケボックス等	3	3	100
3	イ	待合・料理店等	2	1	50
	ロ	飲食店	69	44	64
4		百貨店・マーケット等	102	75	74
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	27	22	81
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	12	8	67
6	イ	病院・診療所等	20	18	90
	ロ	老人・児童福祉施設等	54	45	83
	ハ	老人デイサービスセンター等	43	41	95
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1	1	100
7		小・中・高等学校、各種学校等	30	30	100
8		図書館・博物館等	7	6	86
9	イ	蒸気・熱気浴場等	0	0	-
	ロ	上記以外の公衆浴場	9	7	78
10		車両の停車場	1	1	100
11		神社・教会等	36	28	78
12	イ	工場又は作業場	24	21	88
	ロ	映画・テレビスタジオ等	0	0	-
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1	0	0
	ロ	航空機格納庫	0	0	-
14		倉庫	4	4	100
15		前各項に該当しない事業場	65	55	85
16	イ	複合用途のうち特定用途に供するもの	89	59	66
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	18	13	72
17		文化財等	1	1	100
合 計			745	577	77

各種届出事務処理状況

区分	年度・地域別	令和5年度			令和4年度	
		総数	大館地域	比内地域		田代地域
総数		2,099	1,853	156	90	2,088
防火対象物使用開始届		68	64	2	2	52
防火管理者選(解)任届		124	105	12	7	140
消防計画届		186	154	22	10	199
消防用設備等の点検結果報告届		962	934	17	11	904
消防訓練実施届		612	470	86	56	606
禁止行為解除承認申請		13	12	1		14
火災とまぎらわしい行為の届		46	34	9	3	45
山野火入れ届						
温風暖房機設置届						
給湯湯沸設備設置届		7	7			3
ヒートポンプ・冷暖房機設置届						2
放電加工機設置届						
炉設置届						
乾燥設備設置届		5	1	4		2
火花を生じる設備設置届						
発電設備設置届		7	7			9
変電設備設置届		14	14			13
蓄電池設備設置届		2	2			7
ネオン管灯設備設置届						
水素ガスを充てんする気球の設置届						
サウナ設備届		2	2			
煙火打上げ届		8	8			18
催物開催届		5	3	2		5
ボイラー設置届		3	3			13
少量危険物貯蔵取扱所届		18	18			28
圧縮アセチレンガス届		12	11	1		20
液化石油ガスの届						
指定可燃物貯蔵取扱所届出書		5	4		1	8

予 防 広 報 活 動 状 況

区 分		令和 5 年度				令和 4 年度
		総 数	大館地域	比内地域	田代地域	総 数
総 数	実施回数	166	125	31	10	245
	対象人員	11,435	8,968	1,996	471	11,243
防火講話	実施回数	16	10	4	2	26
	対象人員	1,258	1,139	88	31	1,249
消防訓練	実施回数	131	97	26	8	190
	対象人員	9,723	7,403	1,880	440	9,264
消防見学	実施回数	19	18	1	0	29
	対象人員	454	426	28	0	730

統

計

火災発生状況比較

区 分	単位	令和5年 A	令和4年 B	増減 A - B
出火件数（爆発）	件			
建物		12	15	3
林野		2	3	1
車両		4	3	1
その他		6	9	3
合計	件	24	30	6
焼損棟数	棟			
全焼		13	8	5
半焼		1	0	1
部分焼		5	4	1
ぼや		2	8	6
合計	棟	21	20	1
建物焼損面積	m ²	3,505	740	2,765
建物焼損表面積	m ²	56	8	48
林野焼損面積	a	37	18	19
死者	人	0	2	2
負傷者	人	7	5	2
罹災世帯	世帯			
全損		4	3	1
半損		0	1	1
小損		5	7	2
合計	世帯	9	11	2
罹災人員	人	32	23	9
損害額	千円			
建物		732,426	11,453	720,973
林野		301	950	649
車両		3,690	1,053	2,637
その他		6	162	156
爆発		0	0	0
合計	千円	736,423	13,618	722,805
出火率 (人口1万人当たり)		3.56	4.33	0.77
死者発生率 (人口10万人当たり)		0.00	2.89	2.89

月別・年別火災発生状況

令和5年中

区 分	火災種別件数(件)					り災棟数(棟)					焼損面積		死傷者		り災世帯数				り災人員 (人)	損 害 額(千円)							
	総計	建物	林野	車両	その他	総計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	爆発	建物 (m ²)	林野 (a)	死者	負傷者	総計	全損	半損		小損	総額	建 物		林野	車両	その他	爆発
																						建物	収容物				
総計	24	12	2	4	6	21	13	1	5	2		3,505	37		7	9	4		5	32	736,423	439,674	292,752	301	3,690	6	
1月																											
2月																											
3月	5	3	1		1	4	2		2		2,440	2.4		3	2	1		1	5	666,139	378,075	287,720	269	75			
4月	6	3	1		2	10	9		1		547	34.9		1	3	2		1	12	57,644	55,121	2,461	32	30			
5月	1	1				1			1						1			1	5	3	3						
6月																											
7月																											
8月	4			3	1															1,676				1,676			
9月	5	3			2	3	1	1	1		218				1			1	2	3,144	2,080	1,058			6		
10月	2	1		1		1				1					1			1	5	1,911		2		1,909			
11月																											
12月	1	1				2	1			1	300			3	1	1			3	5,906	4,395	1,511					
平成25	16	12	4			22	7	2	9	4	1,827	47	4	3	7	4		3	20	59,955	24,501	35,405	49				
平成26	39	20	10	3	6	37	11	4	15	7	1,780	113	5	12	21	5		16	43	67,009	45,397	16,129	629	419	4,435		
平成27	35	19	2	5	9	38	16	2	14	6	2,865	46	7	8	19	11	1	7	40	92,748	66,083	17,711	1,229	4,445	2,077	1,203	
平成28	26	18	5	1	2	30	13	3	10	4	2,309	96	2	9	22	8	3	11	56	65,878	48,121	15,060	269	1,627	753	48	
平成29	19	12	2	2	3	26	9	3	10	4	1,147	16	1	7	14	5	1	8	46	20,269	14,596	4,854	132	345	342		
平成30	21	11	1	5	4	24	8	3	6	7	1,447	556			13	3	2	8	31	37,325	21,508	7,397	7,725	638	57		
令和元	22	9	4	1	8	31	16	3	8	4	2,324	56		8	14	5	1	8	39	63,198	31,197	30,442	571	454	534		
令和2	22	13	1	2	6	36	20	3	8	5	2,103	280	3	4	15	8		7	48	65,911	26,198	11,669	26,992	791	261		
令和3	17	11		1	5	19	8		5	6	1,137		5	4	10	5		5	23	35,583	29,826	3,199		2,422	136		
令和4	30	15	3	3	9	20	8		4	8	740	18	2	5	11	3	1	7	23	13,618	9,931	1,522	950	1,053	162		

出火原因別火災発生状況

令和5年中

原因別	総 数	火災件数(件)						焼失面積		死傷者		損害額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)	
総 数	24	12	2	4			6	3,505	37		7	736,423
たばこ												
こんろ												
かまど												
風呂かまど	1	1						553			2	4,186
炉												
焼却炉												
ストーブ	2	2						437			3	8,954
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道												
排気管												
電気機器	2	2						13			1	587
電気装置												
電灯・電話等の配線												
漏電												
内燃機関												
配線器具	3	3						218				3,144
火あそび	1	1						12			1	590
マッチ・ライター												
ごみ焼き等	5		2				3		34			269
溶接機・切断機												
灯火												
衝突の火花												
取灰												
火入れ												
放火	1						1					
放火の疑い												
その他	3	1		2								2,272
不明	6	2		2			2	2,272	3			716,421
調査中												

火災による死傷者状況

単位：人

令和5年中

区 分	総 数	自 殺	火 傷	挫 傷	切 創	裂 創	気 道 炎	骨 折	CO 中 毒	そ の 他
総 数	7		3		1		3			
死 者										
消 防 吏 員										
消 防 団 員										
消防活動に関係のある者										
応 急 消 火 義 務 者										
消 防 協 力 者										
そ の 他										
負 傷 者	7		3		1		3			
消 防 吏 員										
消 防 団 員	1				1					
消防活動に関係のある者										
応 急 消 火 義 務 者										
消 防 協 力 者										
そ の 他	6		3				3			

建物の用途別火災発生状況

令和5年中

建物用途別	総 数	焼失面積 建 物 (㎡)	死傷者		損害額 (千円)
			死 者 (人)	負 傷 者 (人)	
総 数	12	3,505		7	732,569
住 宅	10	1,590		7	70,121
併 用 住 宅					
共 同 住 宅					
劇 場					
公 会 堂					
キ ャ バ レ ー					
遊 技 場					
料 理 店					
飲 食	1	41			1,349
物 品 販 売 店					
旅 館					
病 院					
社 会 福 祉 施 設					
幼 稚 園					
学 校					
図 書 館					
公 衆 浴 場					
停 車 場					
神 社 ・ 寺 院					
工 場 ・ 作 業 場	1	1,874			661,099
ス タ ジ オ					
駐 車 場					
倉 庫					
事 務 所					
複 合 用 途 (特 定)					
複 合 用 途 (非 特 定)					
文 化 財					
そ の 他					

救急出動状況

(令和5年中)

月別	総数		火災		自然災害		水難事故		交通事故		労働災害		運動競技		一般負傷		加害		自損行為		急病		転院搬送		その他	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
総数	3,481	3,240	32	5			2		147	127	33	33	11	11	582	567	4	3	24	20	2,450	2,284	192	189	4	1
1月	325	299							13	11	2	2	2	2	57	55			2	2	228	206	21	21		
2月	222	208							7	6	3	3			45	43			2	2	152	141	13	13		
3月	253	237	6	2					5	4	1	1			47	47			1	1	174	163	19	19		
4月	245	224	7	1					16	16	1	1	1	1	42	42	1	1	2	1	161	147	14	14		
5月	261	249					1		20	13	3	3	1	1	45	45			2	1	178	175	11	11		
6月	239	232							18	19	5	5	4	4	30	31			3	2	159	153	18	18	2	
7月	283	271							16	14	2	2	2	2	38	39			5	5	211	200	9	9		
8月	481	444	7				1		12	12	2	2			68	64			2	2	373	348	16	16		
9月	315	288	6						12	9	2	2	1	1	58	53	2	1	4	3	215	205	15	14		
10月	327	300	3						13	10	4	4			67	62					212	198	26	25	2	1
11月	237	221							8	8	3	3			39	40			1	1	172	155	14	14		
12月	293	267	3	2					7	5	5	5			46	46	1	1			215	193	16	15		
令和元年	2,880	2,739	22	3			1	1	147	153	20	19	12	13	454	449	6	5	17	10	2,011	1,908	178	178	12	
令和2年	2,768	2,607	26	4			3		162	152	25	25	3	3	472	459	1	1	20	11	1,878	1,780	174	172	4	
令和3年	2,886	2,711	19	6			1		125	119	42	42	4	4	504	493	2	1	22	16	1,979	1,853	177	177	11	
令和4年	3,359	3,143	20	5			1		164	145	38	38	1	1	556	535	7	4	27	23	2,387	2,246	148	146	10	
参考																										
大館地域	2,836	2,645	28	4			1		121	105	24	24	6	6	457	447	4	3	18	15	2,007	1,876	168	165	2	
比内地域	399	372	4	1					17	16	5	5	5	5	77	75			4	3	263	243	23	23	1	1
田代地域	244	222					1		8	6	4	4			48	45			2	2	179	164	1	1	1	
管外	2	1							1												1	1				

地域別救急出動状況

(令和5年中)

事故種別 地域別		合計	救急事故種別									その他		
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
休日		648	7		1	25	4	7	89	2	7	483	20	3
休日以外		2,833	25		1	122	29	4	493	2	17	1,967	172	1
合計		3,481	32		2	147	33	11	582	4	24	2,450	192	4
合計	出動件数	3,481	32		2	147	33	11	582	4	24	2,450	192	4
	不搬送件数	253	28		2	29			24	1	4	159	3	3
	搬送人員	3,240	5			127	33	11	567	3	20	2,284	189	1
大地館域	出動件数	2,836	28		1	121	24	6	457	4	18	2,007	168	2
	不搬送件数	200	25		1	23			18	1	3	124	3	2
	搬送人員	2,645	4			105	24	6	447	3	15	1,876	165	
比地内域	出動件数	399	4			17	5	5	77		4	263	23	1
	不搬送件数	30	3			3			3		1	20		
	搬送人員	372	1			16	5	5	75		3	243	23	1
田地代域	出動件数	244			1	8	4		48		2	179	1	1
	不搬送件数	22			1	2			3			15		1
	搬送人員	222				6	4		45		2	164	1	
管外	出動件数	2				1						1		
	不搬送件数	1				1								
	搬送人員	1										1		

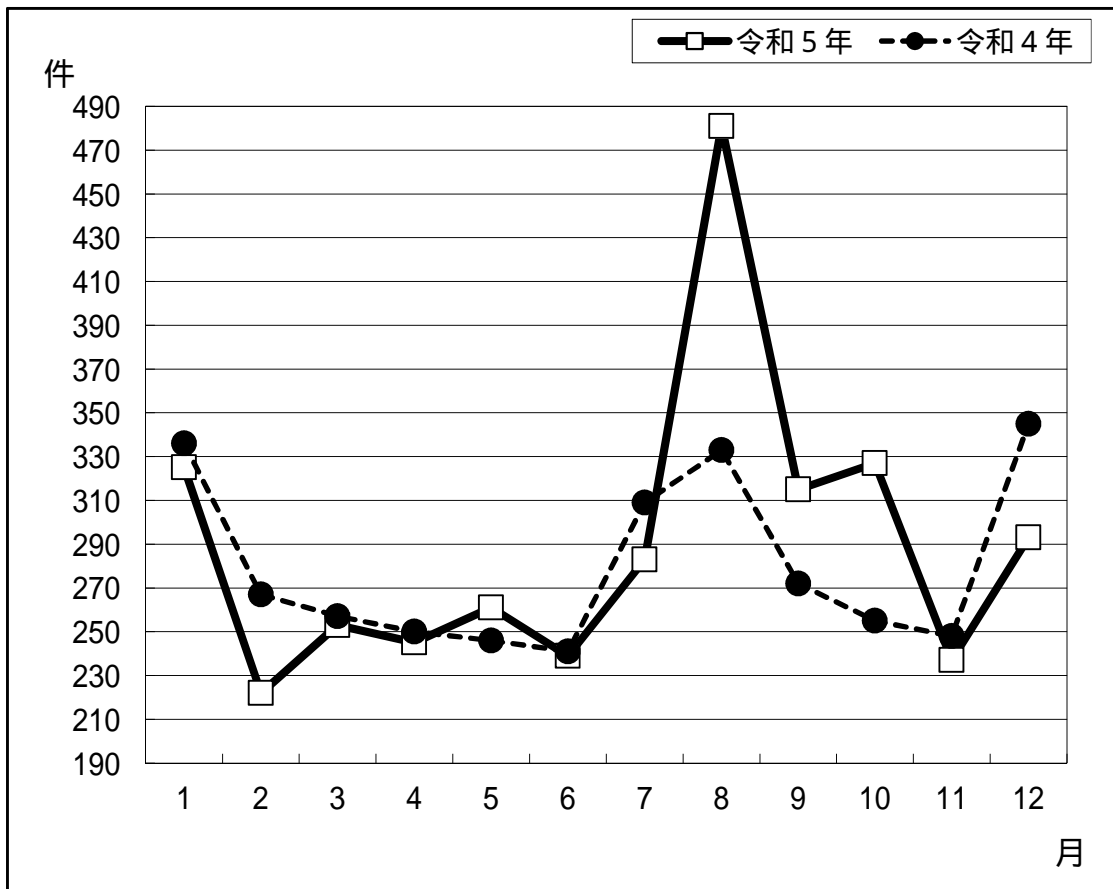
救急事故種別出動状況

(令和5年中)

区分	種別 合計	救急事故種別										その他		
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
1月	出動件数	325				13	2	2	57		2	228	21	
	不搬送	28				4			3			21		
	搬送人員	299				11	2	2	55		2	206	21	
2月	出動件数	222				7	3		45		2	152	13	
	不搬送	15				2			2			11		
	搬送人員	208				6	3		43		2	141	13	
3月	出動件数	253	6			5	1		47		1	174	19	
	不搬送	17	4			1			1			11		
	搬送人員	237	2			4	1		47		1	163	19	
4月	出動件数	245	7			16	1	1	42	1	2	161	14	
	不搬送	23	6			2					1	14		
	搬送人員	224	1			16	1	1	42	1	1	147	14	
5月	出動件数	261			1	20	3	1	45		2	178	11	
	不搬送	13			1	7			1		1	3		
	搬送人員	249				13	3	1	45		1	175	11	
6月	出動件数	239				18	5	4	30		3	159	18	2
	不搬送	9				1					1	5		2
	搬送人員	232				19	5	4	31		2	153	18	
7月	出動件数	283				16	2	2	38		5	211	9	
	不搬送	12				2			1			9		
	搬送人員	271				14	2	2	39		5	200	9	
8月	出動件数	481	7		1	12	2		68		2	373	16	
	不搬送	38	7		1	1			4			25		
	搬送人員	444				12	2		64		2	348	16	
9月	出動件数	315	6			12	2	1	58	2	4	215	15	
	不搬送	27	6			3			5	1	1	10	1	
	搬送人員	288				9	2	1	53	1	3	205	14	
10月	出動件数	327	3			13	4		67			212	26	2
	不搬送	27	3			3			5			14	1	1
	搬送人員	300				10	4		62			198	25	1
11月	出動件数	237				8	3		39		1	172	14	
	不搬送	17				1						16		
	搬送人員	221				8	3		40		1	155	14	
12月	出動件数	293	3			7	5		46	1		215	16	
	不搬送	27	2			2			2			20	1	
	搬送人員	267	2			5	5		46	1		193	15	
合計	出動件数	3,481	32		2	147	33	11	582	4	24	2,450	192	4
	不搬送	253	28		2	29			24	1	4	159	3	3
	搬送人員	3,240	5			127	33	11	567	3	20	2,284	189	1
昨年	出動件数	3,359	20		1	164	38	1	556	7	27	2,387	148	10
	不搬送	238	17		1	37			22	3	5	141	2	10
	搬送人員	3,143	5			145	38	1	535	4	23	2,246	146	

月別救急出動

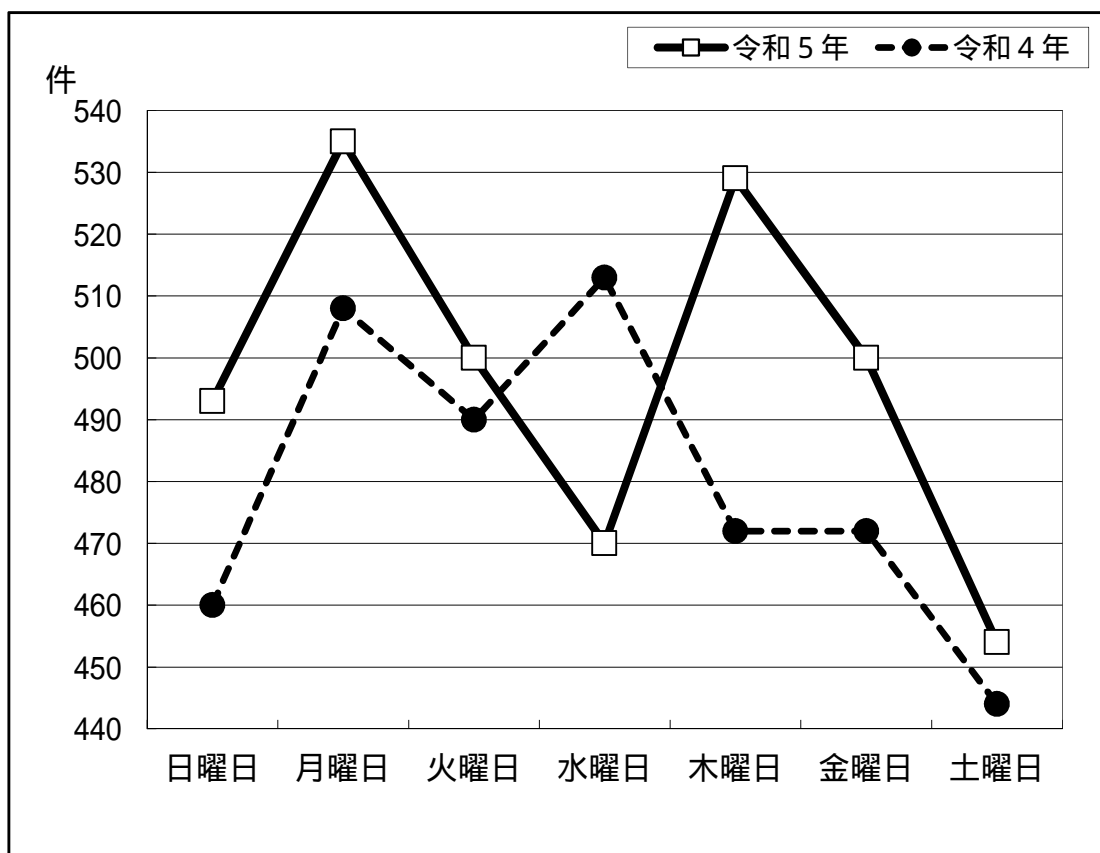
(令和5年中)



月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
合計	令和5年	325	222	253	245	261	239	283	481	315	327	237	293	3,481
	令和4年	336	267	257	250	246	241	309	333	272	255	248	345	3,359
急病	令和5年	228	152	174	161	178	159	211	373	215	212	172	215	2,450
	令和4年	230	193	179	177	164	157	220	251	210	178	177	251	2,387
交通	令和5年	13	7	5	16	20	18	16	12	12	13	8	7	147
	令和4年	17	17	12	9	14	16	21	15	5	8	14	16	164
一般	令和5年	57	45	47	42	45	30	38	68	58	67	39	46	582
	令和4年	65	40	48	41	44	51	36	40	42	49	36	64	556
その他	令和5年	27	18	27	26	18	32	18	28	30	35	18	25	302
	令和4年	24	17	18	23	24	17	32	27	15	20	21	14	252

曜日別救急出動

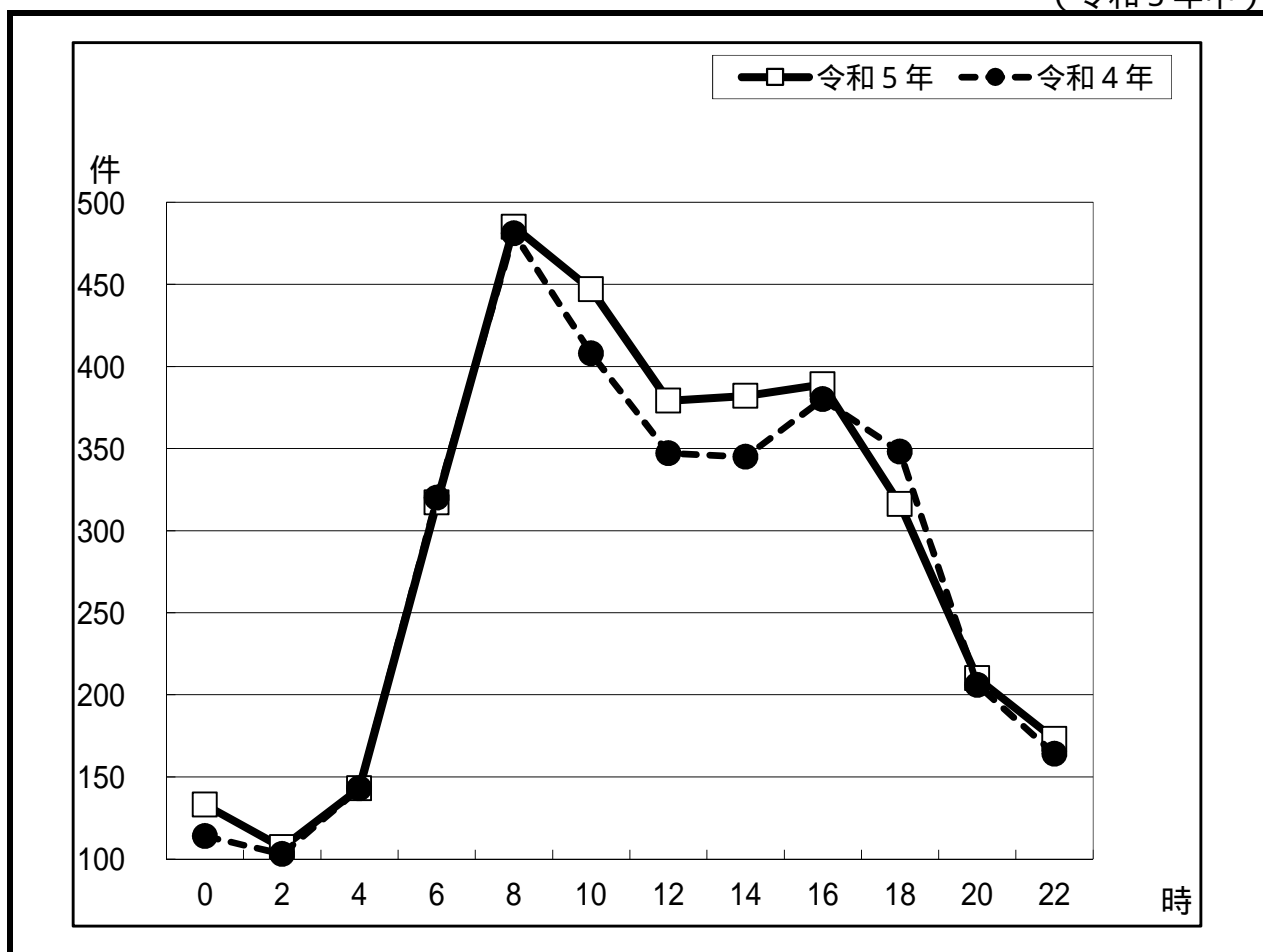
(令和5年中)



曜日別		日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
合計	令和5年	493	535	500	470	529	500	454	3,481
	令和4年	460	508	490	513	472	472	444	3,359
急病	令和5年	373	367	346	324	358	350	332	2,450
	令和4年	340	370	359	359	327	313	319	2,387
交通	令和5年	17	18	21	21	27	29	14	147
	令和4年	16	18	26	32	21	16	35	164
一般	令和5年	73	92	82	79	97	80	79	582
	令和4年	85	74	70	81	81	101	64	556
その他	令和5年	30	58	51	46	47	41	29	302
	令和4年	19	46	35	41	43	42	26	252

時間帯別救急出動状況

(令和5年中)



時間別		0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	合計
		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
合計	令和5年	133	107	143	317	485	447	379	382	389	316	210	173	3,481
	令和4年	114	103	143	320	481	408	347	345	380	348	206	164	3,359
急病	令和5年	107	84	113	229	319	293	253	239	266	243	169	135	2,450
	令和4年	99	78	114	232	319	261	237	225	252	268	167	135	2,387
交通	令和5年	2	1	3	17	20	21	15	18	24	19	4	3	147
	令和4年	1	1	1	16	22	25	16	22	32	21	5	2	164
一般	令和5年	18	13	21	62	103	84	60	63	63	41	27	27	582
	令和4年	12	22	24	56	105	82	57	57	56	46	25	14	556
その他	令和5年	6	9	6	9	43	49	51	62	36	13	10	8	302
	令和4年	2	2	4	16	35	40	37	41	40	13	9	13	252

救急隊員の行った応急処置件数

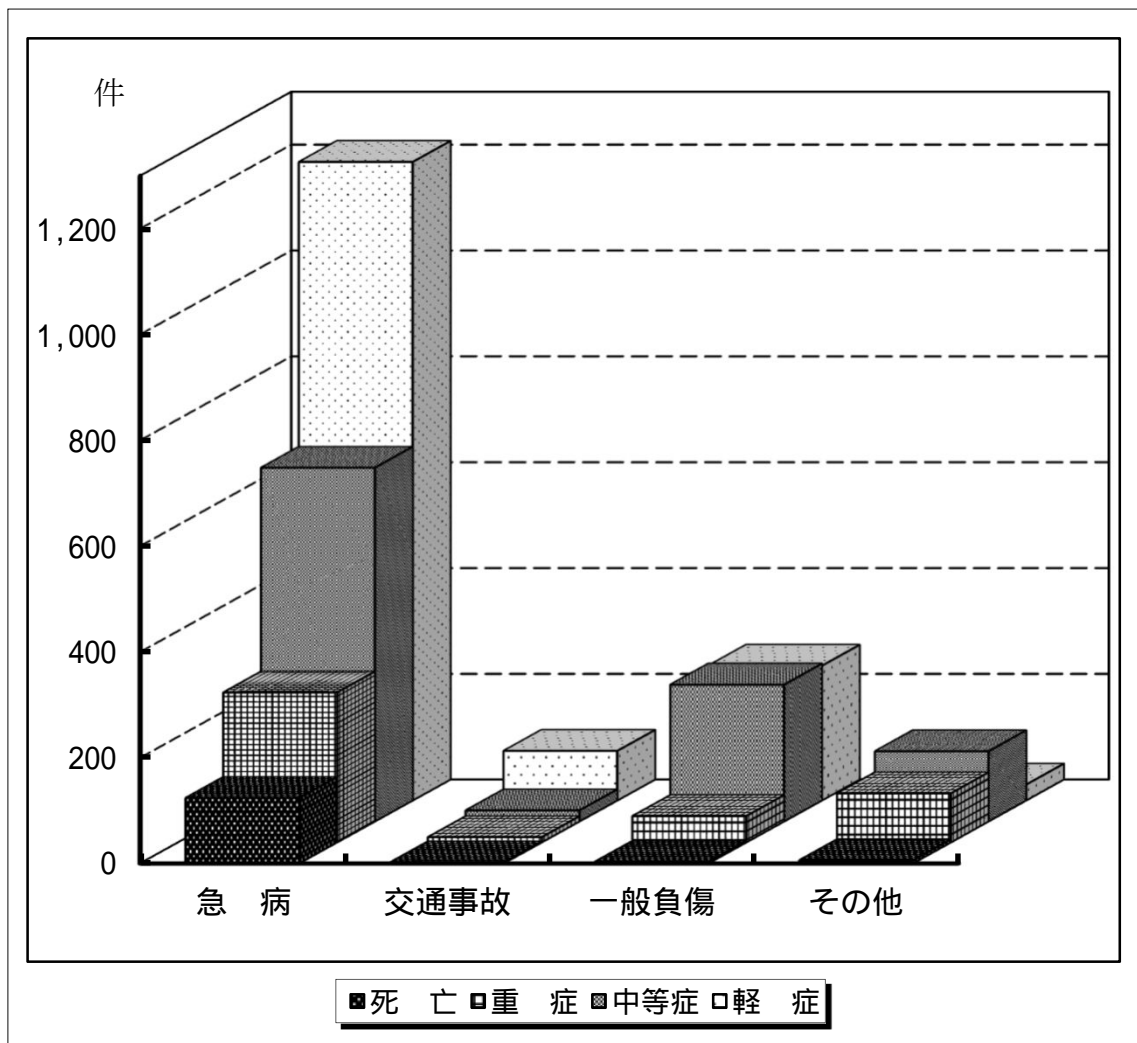
(令和5年中)

種別 事故	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
応急処置対象人員	2,283	2,250	127	145	566	538	258	217	3,234	3,150
止血	13	15	7	14	59	58	11	15	90	102
固定	3	8	25	48	42	59	17	11	87	126
人工呼吸	9	23				1			9	24
心マッサージ		13				1		1		15
うち自動		8				1		1		10
心肺蘇生	125	108	2	4	3	3	5	3	135	118
うち自動	92	60	1	1	3	1	3	2	99	64
酸素吸入	463	494	4	10	23	21	75	55	565	580
気道確保	144	110	2	4	3	4	5	4	154	122
経鼻エアウェイ	2	3							2	3
異物除去	1	2							1	2
特定行為	28	22		2	1	1			29	25
保温	29	84		2	4	4	6	8	39	98
被覆	6	7	17	18	72	74	13	21	108	120
在宅療法	30	39			4	3			34	42
点滴	3	4			1				4	4
外ろう	9	9			1	1			10	10
その他	20	26			2	2			22	28
ショックパンツによる 血圧保持										
除細動	10	4							10	4
その他の応急処置		4				1				5
血糖測定	88	79				4			88	83
静脈路確保 (CPA前)	21	24			1	3		1	22	28
(CPA後)	57	52	2	2	2	2	1	4	62	60
血圧測定	2,144	2,121	124	136	559	524	242	187	3,069	2,968
聴診器による聴取	363	408	7	31	39	39	14	11	423	489
血中酸素飽和度測定	2,160	2,125	125	137	564	529	249	198	3,098	2,989
心電図	1,054	1,269	14	35	76	119	89	75	1,233	1,498
合計	6,874	7,121	330	444	1,459	1,455	730	597	9,393	9,617

傷病程度別搬送人員の状況

(令和5年中)

事故種別 傷病程度別	事故種別搬送人員				合 計
	急 病	交通事故	一般負傷	その他	
死 亡	124	2	3	6	135
重 症	284	10	50	93	437
中等症	669	21	259	133	1,082
軽 症	1,207	94	255	30	1,586
その他					
合 計	2,284	127	567	262	3,240



医療機関別救急搬送状況

(令和5年中)

医療機関名	搬送人員	男性	女性	救急告示	市町別
大館市立総合病院	2,652	1348	1304	有	大館市
秋田労災病院	374	166	208	有	大館市
大館市立扇田病院	109	43	66	無	大館市
大館記念病院	1	1		無	大館市
今井病院	1		1	無	大館市
Dr.ヘリ管内中継地	4	2	2		大館市
北秋田市民病院	7	3	4	有	北秋田市
かづの厚生病院	8	4	4	有	鹿角市
能代厚生医療センター	2		2	有	能代市
秋田大学医学部附属病院	6	4	2	有	秋田市
秋田赤十字病院	8		8	有	秋田市
循環器・脳脊髄センター	1		1	有	秋田市
市立秋田総合病院				有	秋田市
弘前大学医学部附属病院	55	36	19	有	弘前市
弘前中央病院	1	1		有	弘前市
管外：その他	11	5	6		
合計	3,240	1,613	1,627		

救助出動状況

単位:人

令和5年中

区分	総数	火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機 械 による 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	爆 発 事故	その他 の事故
		建物	建物以外								
出 動 件 数	41			24	1	1		3			12
出 動 人 員	総 数	550		358	17	17		26			132
	救 助 隊 員	141		81	4	2		12			42
	消 防 隊 員	230		157	10	12		2			49
	救 急 隊 員	150		91	3	3		12			41
活 動 人 員	総 数	151		80				14			57
	救 助 隊 員	36		16				4			16
	消 防 隊 員	60		38				2			20
	救 急 隊 員	55		26				8			21

※ 「火災」とは消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいうものである。

救助活動状況

単位:件

令和5年中

区分	総数	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に 由 る 事 故	建 物 等 に 由 る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外								
活 動 件 数	16			8				2			6
屋 内	住 宅	4						2			2
	そ の 他 屋 内	1									1
屋 外	道 路	高 速 道 ・ 国 道									
		そ の 他	8		8						
	水 面	内 水 面									
		外 水 面									
そ の 他 屋 外	3									3	
地 下											
そ の 他											
救 助 人 員 (人)	16			8				2			6

※ 「火災」とは消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいうものである。

天気・平均気温・平均風速・降雨量・降雪量（過去10年間）

（平成26年～令和5年）

区分	天	気							平均	平均	降雨量	降雪量
		快晴	晴	曇	雨	雪	霧	みぞれ	気温	風速		
年別	日数	○	◐	◑	●	⊗	⊙	◐	()	(m/s)	(mm)	(cm)
" 26	365	32	127	118	32	36	1	0	9.6	2.2	1,186.9	644.5
" 27	365	25	123	142	40	27	0	0	10.7	2.4	949.5	442.0
" 28	366	21	119	150	39	34	0	0	10.0	2.3	1,240.0	338.0
" 29	365	11	132	131	45	42	0	0	9.5	2.2	1,340.9	465.0
" 30	365	5	139	137	48	32	3	1	10.1	2.3	1,391.0	446.0
令和元	365	19	151	133	31	31	0	0	10.4	2.4	800.0	292.0
令和2	366	7	132	141	61	24	1	0	10.6	2.2	1,279.0	448.0
令和3	365	17	150	120	48	30	0	0	10.6	2.3	1,192.5	462.0
令和4	365	7	158	136	35	29	0	0	10.5	2.2	1,441.5	405.0
令和5	365	10	143	136	47	27	2	0	11.5	2.2	1,384.0	197.0

天気は毎朝9時観測

初雪・最高・最低気温（過去10年間）

（平成26年～令和5年）

初 雪	
年 月 日	時 刻
H26.11.13	10:30
H27.11.29	11:30
H28.11.9	9:00
H29.11.16	9:00
H30.11.23	8:00
R1.11.14	2:00
R2.11.9	5:00
R3.11.24	1:00
R4.11.30	18:00
R5.11.23	9:00
S39.10.25	5:15

最 高 気 温	
年 月 日	
H26.6.3	34.0
H27.8.9	38.3
H28.8.7	36.6
H29.8.6	34.5
H30.8.23	36.7
R1.8.15	36.1
R2.8.27	35.8
R3.8.7	37.4
R4.7.29	33.3
R5.8.9	37.4
S50.9.3	40.0

最 低 気 温	
年 月 日	
H26.2.8	-12.2
H27.1.25	-14.4
H28.2.7	-10.8
H29.1.15	-10.7
H30.2.2	-12.7
H31.1.25	-14.5
R2.1.25	-11.4
R3.1.6	-13.9
R4.1.1	-12.7
R5.1.30	-13.3
S60.1.4	-18.1

最下欄は、気象観測を実施してからの記録を示す。

警

防

消防水利の状況

令和6年4月1日現在

地域別		総 数		大 館		比 内		田 代		
		公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	
水利種別		2,094		1,460		290		344		
		2,037	57	1,407	53	288	2	342	2	
消 火 栓		1,519		1,068		190		261		
		1,516	3	1,066	2	189	1	261		
容量	150mm未満	560		387		46		127		
		559	1	387		45	1	127		
	水利基準	466		352		58		56		
		464	2	350	2	58		56		
	150mm以上		493		329		86		78	
			493	0	329	0	86		78	
防火水槽		548		368		97		83		
		495	53	318	50	96	1	81	2	
20m ³ 未満		3						3		
		3	0					3		
20m ³ 以上40m ³ 未満		49		44		3		2		
		48	1	43	1	3		2		
40m ³ 以上100m ³ 未満		495		323		94		78		
		443	52	274	49	93	1	76	2	
100m ³ 以上		1		1						
		1	0	1						
打込式消火栓		27		24		3				
		26	1	23	1	3				

消防車両等の配置状況

令和6年4月1日現在

所属	名称	シャシー 種 別	ポン 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月	備 考
本 署	梯子付消防自動車	日 産		8	400	H15	H15.2	地上高 36m
	小型動力ポンプ付水槽車	日 野		6	330	H11	H11.2	積載水 10,000ℓ
	小型動力ポンプ		トーハツ	2	56	H11	H11.2	水槽車積載
	救助工作車	いすゞ		4	210	H30	H30.3	
	重機及び重機搬送車	三 菱		6	270	R2	R2.4	消防庁（貸与）
	非常用消防ポンプ自動車	日 野	ドライケミカル	6	210	H9	H9.3	積載水 2,000ℓ
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	ドライケミカル	6	225	H13	H13.11	積載水 2,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	150	H23	H23.4	CAFS装置装備 積載水 600ℓ
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H5	H5.9	ポンプ車積載
	指 令 車	トヨタ		4	160	R3	R3.12	
	高規格救急自動車	トヨタ		4	151	H24	H24.11	本署救急車
	非常用救急自動車	トヨタ		4	151	H20	H20.3	旧田代救急車
	広 報 1 号 車	トヨタ		4	97	H23	H23.9	
	広 報 2 号 車	トヨタ		10	151	H21	H21.10	
	連 絡 車	トヨタ		4	99	H27	H27.5	
連 絡 2 号 車	マツダ		4	101	H20	H20.8	防火協会（寄）	
北 分 署	化学消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	220	H31	H31.3	積載水 1,500ℓ 薬液 500ℓ
	消防ポンプ自動車	日 野	ドライケミカル	4	150	H22	H22.1	
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H4	H4.11	ポンプ車積載
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H5	H5.9	R5年田代 北へ
	高規格救急自動車	トヨタ		4	151	H22	H22.1	北救急車
比 内 分 署	消防ポンプ自動車	日 野	長野ポンプ	4	150	R4	R4.2	積載水 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日 野	長野ポンプ	4	150	R3	R3.2	積載水 1,500ℓ
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H6	H6.10	ポンプ車積載
	高規格救急自動車	トヨタ		4	160	R3	R3.3	比内救急車
	広 報 車	日 産		4	113	R5	R5.3	
田 代 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	220	R2	R2.2	積載水 2,000ℓ
	消防ポンプ自動車	いすゞ	モリタ	4	150	R2	R2.2	
	小型動力ポンプ		シバウラ	1	12	R2	R2.2	ポンプ車積載
	広 報 車	トヨタ		4	109	R2	R2.7	
	高規格救急自動車	トヨタ		4	160	R5	R5.2	田代救急車

消防車両等保有台数状況

令和6年4月1日現在

名 称	消 防 署
梯子付消防自動車	1 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台
救 助 工 作 車	1 台
重機及び重機搬送車	1 台
化学消防ポンプ自動車	1 台
水槽付消防ポンプ自動車	2 台
消 防 ポンプ自動車	5 台
非常用消防ポンプ自動車	1 台
指 令 車	1 台
高規格救急自動車	4 台
非常用救急自動車	1 台
広 報 車	4 台
連 絡 車	1 台
連 絡 2 号 車	1 台
合 計	25 台

小型動力ポンプ保有台数状況

名 称	消 防 署
小型動力ポンプ	5 台

消防車両等使用経過年数状況

年 数	1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年以上	10年以上	15年以上	計
梯子付消防自動車								1	1
小型動力ポンプ付水槽車								1	1
救 助 工 作 車						1			1
重機及び重機搬送車					1				1
化学消防ポンプ自動車						1			1
水槽付消防ポンプ自動車					1			1	2
消 防 ポンプ自動車			1	1	1		2		5
非常用消防ポンプ自動車								1	1
指 令 車			1						1
高規格救急自動車	1	1		1			1		4
非常用救急自動車								1	1
広 報 車		1		1			2		4
連 絡 車						1			1
連 絡 2 号 車								1	1
合 計	1	2	2	3	3	3	5	6	25

小型動力ポンプ使用経過年数状況

年 数	1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年以上	10年以上	15年以上	計
小型動力ポンプ					1			4	5

特殊器具現有状況

令和6年4月1日現在

	区 分	総 数	本 署	北 分 署	比内分署	田代分署
放水器具	放水銃	2	1	1		
	発泡管銃	7	4	2	1	
一般救助器具	かぎ付きはしご	3	3			
	三連はしご	9	5	1	2	1
	救助マツト	1	1			
	救命索発射銃	1	1			
	救助用縛帯	7	6	1		
	マンホール救助器具	2	1	1		
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	13	7	3	2	1
	可搬ウインチ	2	1	1		
	マット型空気ジャッキ	3	1	2		
	電動油圧コンビツール	4	1	1	1	1
	大型油圧スプレッター	2	1	1		
	救助用支柱器具	1	1			
切断用器具	エンジンカッター	9	4	2	2	1
	ガス溶断機	1	0(酸素1)	1		
	チェーンソー	12	6	2	2	2
	鉄線カッター	10	4	2	2	2
	空気鋸	2	1	1		
	大型油圧切断機	2	1	1		
	ペダルカッター	1	1			
破壊用器具	万能斧	14	8	2	3	1
	ハンマー	8	3	3	1	1
	削岩機	1	1			
	ハンマードリル	2	1	1		
測定用器具	有毒ガス測定器	1	1			
	酸素濃度測定器	3	3			
	複合型ガス測定器	3	2	1		
	放射線測定器	9	9			
呼吸保護用具	空気呼吸器	39	19	6	6	8
	酸素呼吸器	5	5			
	送排風機	1	1			
隊員保護用具	耐電手袋	10	7	1	1	1
	耐電衣	9	7	2		
	耐電ズボン	9	7	2		
	耐電長靴	9	7	2		
	化学防護服	20	20			
	耐熱服	2	2			
	放射線防護服	2	2			
	携帯警報機	5	5			
水難救助用具	潜水器具	11	11			
	救命胴衣	94	41	19	19	15
	水中投光器	12	12			
	救命浮環	18	14		2	2
	流水救助器具	3	3			
	救命ボート	10	4	1	3	2
船外機	3	3				
山岳救助器具	バスケット型担架	6	3	1	1	1
その他救助器具	ファイバースコープ	1	1			
	除染剤	1	1			
	投光器	12	9	2		1
	携帯拡声器	12	7	2	2	1
	応急処置用セット	8	3	2	2	1
	ロープ用登降器	4	4			
	救助用降下器	22	22			
	緩降機	3	3			
	車両移動器具	4	4			
	発電機	23	14	3	3	3

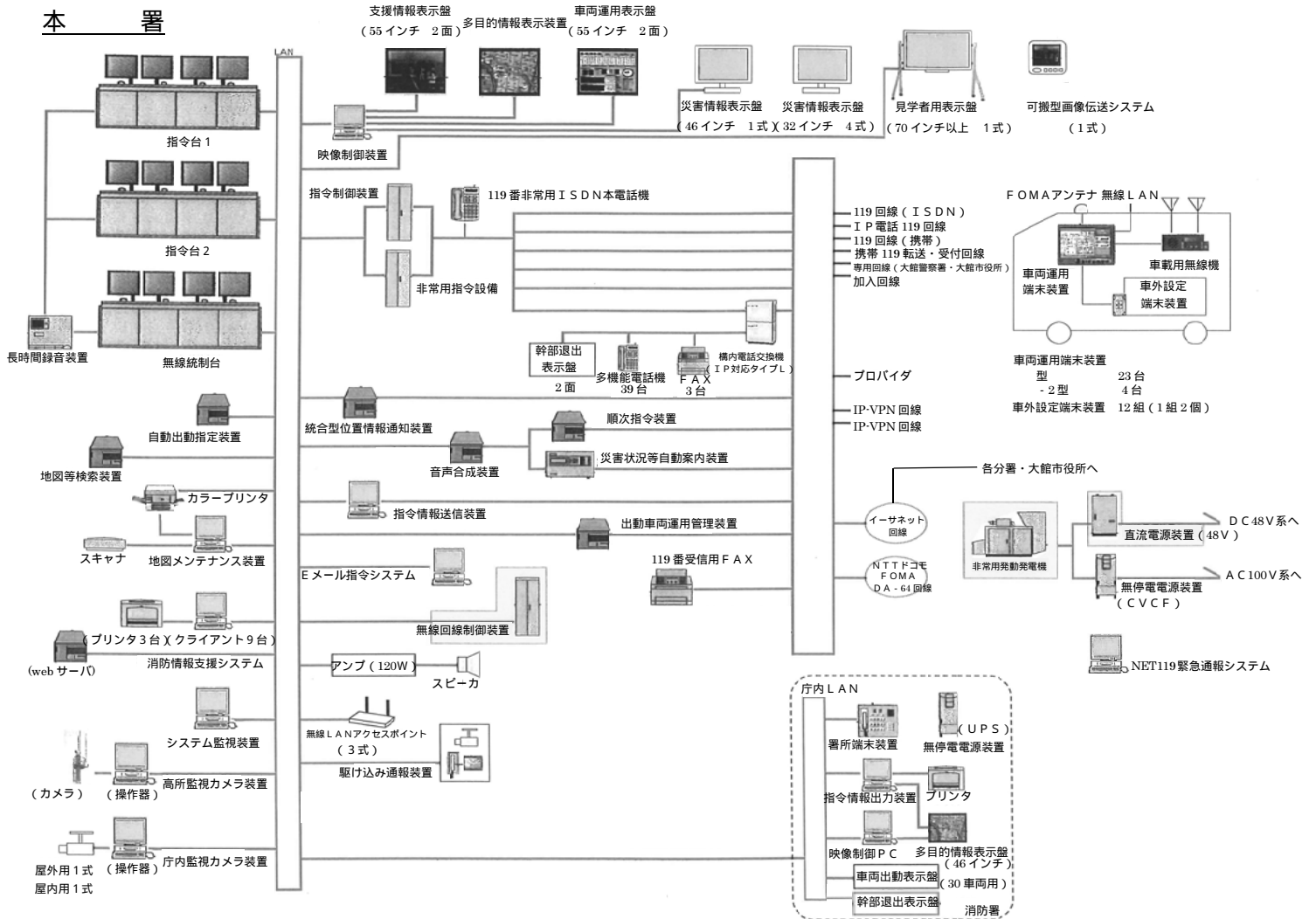
消防緊急通信指令施設の概要

平成27年3月から運用開始

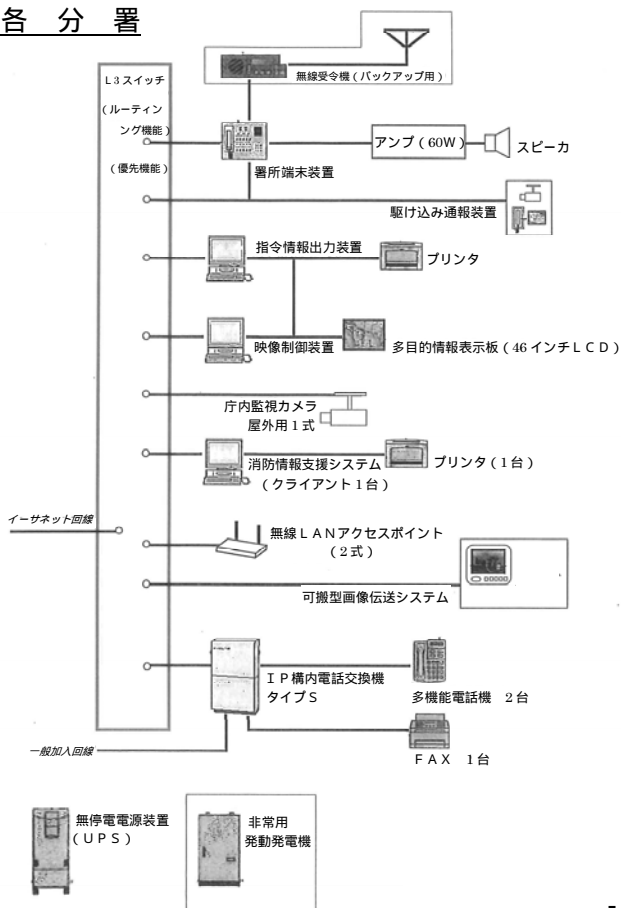
装置名	高機能型消防指令装置		
指 令 装 置	指令台	2台	4画面構成(支援・自動・地図1・地図) 23インチ以上ワイド液晶モニター 録音時間=2000時間以上(16CH) 自動切替方式、完全2重化以上 指令制御装置内に機能含有 LP-S5300 DS-50000 デジタル無線受令機と連動
	自動出動指令装置	1式	
	地図等検索装置	1式	
	支援情報用ディスプレイ	2台	
	長時間録音装置	1式	
	指令制御装置	1式	
	非常用指令設備	1式	
	携帯電話・IP電話受信転送装置	1式	
	プリンタ	1台	
	スキャナ	1台	
	署所端末装置	5台	
表 示 盤	車両運用表示盤	1式	自立型55インチ以上液晶2面
	支援情報表示盤	1式	自立型55インチ以上液晶2面
	多目的情報表示装置	1式	自立型55インチ以上液晶4面
	多目的情報表示盤	5式	46インチ以上液晶
	映像制御装置	1式	8面マルチ表示
	災害情報表示盤	1式	46インチ以上液晶
	災害情報表示盤	4式	32インチ以上液晶
	車両出動表示盤	1面	30車両表示
見学者用表示盤	1式	70インチ以上液晶	
無 線 統 制 台		1式	指令台と同機能・同構成
指 令 伝 送 装 置	指令情報送信装置	1式	事案情報・地図の送出 ネットワーク装置含む
	指令情報出力装置	2式	
	指令情報出力装置	4式	
災害状況等自動案内装置		1台	TS-400
順 次 指 令 装 置		1式	ARS-800F
音 声 合 成 装 置		1式	
出 動 車 両 運 用 管 理 装 置	管理装置	1式	自動出動指定装置と連動 ネットワーク対応型、収容BOX含む
	車両運用端末装置(型)	23台	
	車両運用端末装置(型-2型)	4台	
	車外設定端末装置	12組	
無線LANアクセスポイント		9式	
シ ス テ ム 監 視 装 置		1式	
電 源 設 備 (1 0 0 V 系)		1式	停電保証時間10分以上、分散CVCF
統 合 型 位 置 情 報 通 知 装 置		1式	指令との連動型
駆 け 込 み 通 報 装 置		4式	
消 防 用 高 所 監 視 装 置		1式	
庁 内 監 視 カ メ ラ 装 置	屋外用	5式	
	屋内用	1式	
	監視カメラ制御装置	1式	
構 内 自 動 電 話 交 換 装 置	構内電話交換機(タイプL)	1式	MFC-L2720DN
	構内電話交換機(タイプS)	3式	
	多機能電話機	46台	
	FAX	6式	
	幹部出退表示盤	2面	
放 送 設 備	アンプ	1台	壁掛型、出力120W以上
	アンプ	3台	卓上型、出力60W以上
	スピーカ	12台	トランペット型、5W
	スピーカ	14台	壁掛型、3W
	スピーカ	27台	天井型、3W
消 防 情 報 支 援 シ ス テ ム	WEBサーバー	1式	データ管理用
	クライアント	12台	
	プリンタ	6台	LP-S3500
NET119緊急通報システム		1式	
Eメール指令システム		1式	指令と連動
119番通報受信用FAX		1式	統合型位置情報通知装置と連動型
可搬型画像伝送システム		4式	
配 線 架		1架	

消防緊急通信指令施設 構成図

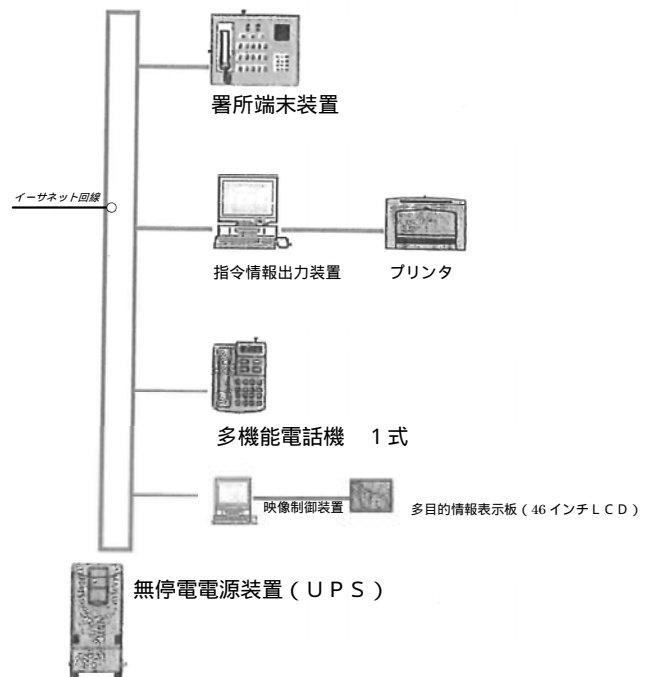
令和6年4月1日



各 分 署



大館市役所



デジタル無線設備状況

令和6年4月1日現在

免	台	識別信号	無線局種別	配置年	電力	免許番号	活1	活2	主運	統1	統2	統3
1	1	しょうぼうおおだてじゅうにしょ	基地局	H26/03	10W	東基第 152040号	**		**	**	**	**
2	2	しょうぼうおおだてゆきさわ	基地局	H26/03	10W	東基第 152041号	**		**	**	**	**
3	3	しょうぼうおおだてじんば	基地局	H26/03	10W	東基第 152042号	**		**	**	**	**
4	4	しょうぼうおおだておおくぞ	基地局	H26/03	10W	東基第 152043号	**		**	**	**	**
5	5	しょうぼうおおだてこしやま	基地局	H26/03	10W	東基第 152044号	**		**	**	**	**
6	6	しょうぼうおおだてふかたい	基地局	H26/03	10W	東基第 152045号	**		**	**	**	**
7	7	おおしげないとんねるだいいち	基地局	H26/03	10W	東基第 152046号	**	**		**	**	**
8	8	おおしげないとんねるだいに	基地局	H26/03	10W	東基第 152047号	**	**		**	**	**
9	9	ゆきさわとんねるだいいち	基地局	H26/03	10W	東基第 152048号	**	**		**	**	**
10	10	ゆきさわとんねるだいに	基地局	H26/03	10W	東基第 152049号	**	**		**	**	**
11	11	しょうぼうおおだて	基地局	H23/06	10W	東基第 6537号						
12	12	しょうぼうおおだて 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139114号						
13	13 ~14	おおだてしき 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139118号 ~東移第10139119号						
14	15 ~25	おおだて 10~20	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139094号 ~東移第10139104号						
15	26	おおだてタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139120号						
16	27	おおだてポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139121号						
17	28	おおだてはしご 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139128号						
18	29	おおだてかがく 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139129号						
19	30	おおだてきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139131号						
20	31	おおだてすいそう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139130号						
21	32	おおだてきゅうじょ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139135号						
22	33	おおだてしらい 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139136号						
23	34 ~35	おおだてしよれん 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139145号 ~東移第10139146号						
24	36 ~37	おおだてだん 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139143号 ~東移第10139144号						
25	38 ~39	おおだてこうほう 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139138号 ~東移第10139139号						
26	40	おおだてしざい 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139137号						
27	41	おおだてじゅうきはんそう 1	陸上移動局	R2/03	10W	東移第10182628号						
28	42 ~44	おおだて 30~32	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139105号 ~東移第10139107号						
29	45	しょうぼうきた 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139115号						
30	46	きたタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139122号						
31	47	きたポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139123号						
32	48	きたきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139132号						
33	49	きたこうほう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139140号						
34	50 ~52	おおだて 40~42	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139108号 ~東移第10139110号						
35	53	しょうぼうひない 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139116号						
36	54	ひないタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139124号						
37	55	ひないポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139125号						
38	56	ひないきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139133号						
39	57	ひないこうほう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139141号						
40	58 ~60	おおだて 50~52	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139111号 ~東移第10139113号						
41	61	しょうぼうたしろ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139117号						
42	62	たしろタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139126号						
43	63	たしろポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139127号						
44	64	たしろきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139134号						
45	65	たしろこうほう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139142号						
46	66 ~75	おおだて 60~69	陸上移動局	H27/05	5W	東移第10148023号 ~東移第10148032号						

司免状数		無線機器台数	
基地局	11局	基地局	11台
陸上移動局	35局	車載型陸上移動局	28台
		携帯型陸上移動局	30台
		可搬型陸上移動局	2台
		卓上型固定移動局	4台
免状総数	46局	無線局総数台数	75台

機器台数と無線局免状数に違いがあるのは、複数の機器に対して、免状が1枚で交付されている機器があるためです。

署 活 無 線 設 備 状 況

【 4 6 局 】

令和6年4月1日

No	識別信号	配置先	配置場所
1	しよかつ1	本署	指令車
2	しよかつ2	本署	指令車
3	しよかつ3	本署	指令車
4	しよかつ4	本署	指令車
5	しよかつ5	本署	
6	しよかつ6	本署	
7	しよかつ7	本署	
8	しよかつ11	本署	本署タンク車
9	しよかつ12	本署	本署タンク車
10	しよかつ13	本署	本署タンク車
11	しよかつ14	本署	予備
12	しよかつ21	本署	本署ポンプ車
13	しよかつ22	本署	本署ポンプ車
14	しよかつ23	本署	本署ポンプ車
15	しよかつ24	本署	予備
16	しよかつ31	本署	水槽車
17	しよかつ32	本署	水槽車
18	しよかつ51	本署	救助工作車
19	しよかつ52	本署	救助工作車
20	しよかつ53	本署	救助工作車
21	しよかつ54	本署	予備
22	しよかつ61	本署	本署救急車
23	しよかつ62	本署	本署救急車
24	しよかつ63	本署	本署救急車
25	しよかつ64	田代分署	田代救急車
26	しよかつ65	北分署	北救急車
27	しよかつ66	比内分署	比内救急車
28	しよかつ67	本署	通信指令室
29	しよかつ北11	北分署	北タンク車
30	しよかつ北12	北分署	北タンク車
31	しよかつ北13	北分署	北タンク車
32	しよかつ北21	北分署	北ポンプ車
33	しよかつ北22	北分署	北ポンプ車
34	しよかつ北23	北分署	北ポンプ車
35	しよかつ比内11	比内分署	比内タンク車
36	しよかつ比内12	比内分署	比内タンク車
37	しよかつ比内13	比内分署	比内タンク車
38	しよかつ比内21	比内分署	比内ポンプ車
39	しよかつ比内22	比内分署	比内ポンプ車
40	しよかつ比内23	比内分署	比内ポンプ車
41	しよかつ田代11	田代分署	田代タンク車
42	しよかつ田代12	田代分署	田代タンク車
43	しよかつ田代13	田代分署	田代タンク車
44	しよかつ田代21	田代分署	田代ポンプ車
45	しよかつ田代22	田代分署	田代ポンプ車
46	しよかつ田代23	田代分署	田代ポンプ車

防 爆 無 線 設 備 状 況

【 5 局 】

令和6年4月1日

No	識別信号	配置先	配置場所
1	おおだて101	本署	通信指令室
2	おおだて102	本署	通信指令室
3	おおだて103	本署	通信指令室
4	おおだて104	本署	通信指令室
5	おおだて105	本署	通信指令室

消 防 団 無 線 設 備 状 況

【 8 4 局 】

令和6年4月1日

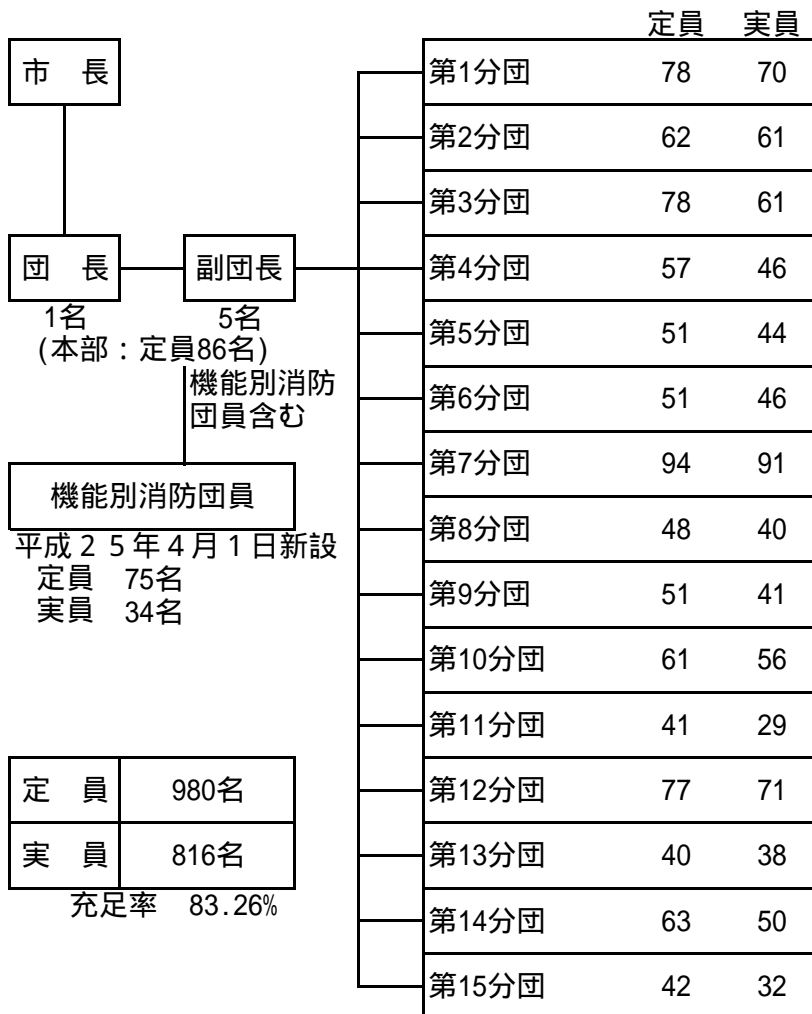
No	識別信号	配置先	配置場所
1	だんちよう1	団長	団長
2	ふくだん1	副団長	副団長
3	ふくだん2	副団長	副団長
4	ふくだん3	副団長	副団長
5	ふくだん4	副団長	副団長
6	ふくだん5	副団長	副団長
7	ふくだん6	副団長	副団長
8	ぶんだんちよう1	第1分団長	
9	ぶんだんちよう2	第2分団長	
10	ぶんだんちよう3	第3分団長	
11	ぶんだんちよう4	第4分団長	
12	ぶんだんちよう5	第5分団長	

13	ぶんだんちよう6	第6分団長	
14	ぶんだんちよう7	第7分団長	
15	ぶんだんちよう8	第8分団長	
16	ぶんだんちよう9	第9分団長	
17	ぶんだんちよう10	第10分団長	
18	ぶんだんちよう11	第11分団長	
19	ぶんだんちよう12	第12分団長	
20	ぶんだんちよう13	第13分団長	
21	ぶんだんちよう14	第14分団長	
22	ぶんだんちよう15	第15分団長	
23	ぶんだんちよう1の1	第1副分団長	旧大館1分団
24	ぶんだんちよう1の3	第1副分団長	旧大館3分団
25	ぶんだんちよう1の11	第1副分団長	旧大館11分団
26	ぶんだんちよう1の12	第1副分団長	旧大館12分団
27	ぶんだんちよう2の2	第2副分団長	旧大館2分団
28	ぶんだんちよう2の9	第2副分団長	旧大館9分団
29	ぶんだんちよう2の10	第2副分団長	旧大館10分団
30	ぶんだんちよう3の4	第3副分団長	旧大館4分団
31	ぶんだんちよう3の7	第3副分団長	旧大館7分団
32	ぶんだんちよう3の8	第3副分団長	旧大館8分団
33	ぶんだんちよう4の5	第4副分団長	旧大館5分団
34	ぶんだんちよう4の6	第4副分団長	旧大館6分団
35	ぶんだんちよう5の13	第5副分団長	旧大館13分団
36	ぶんだんちよう5の14	第5副分団長	旧大館14分団
37	ぶんだんちよう6の15	第6副分団長	旧大館15分団
38	ぶんだんちよう6の16	第6副分団長	旧大館16分団
39	ぶんだんちよう7の17	第7副分団長	旧大館17分団
40	ぶんだんちよう7の18	第7副分団長	旧大館18分団
41	ぶんだんちよう8の19	第8副分団長	旧大館19分団
42	ぶんだんちよう8の20	第8副分団長	旧大館20分団
43	ぶんだんちよう8の21	第8副分団長	旧大館21分団
44	ぶんだんちよう9の22	第9副分団長	旧大館22分団
45	ぶんだんちよう9の23	第9副分団長	旧大館23分団
46	ぶんだんちよう9の24	第9副分団長	旧大館24分団
47	ぶんだんちよう10の1	第10副分団長	旧比内1分団
48	ぶんだんちよう10の2	第10副分団長	旧比内2分団
49	ぶんだんちよう11の3	第11副分団長	旧比内3分団
50	ぶんだんちよう11の6	第11副分団長	旧比内6分団
51	ぶんだんちよう12の4	第12副分団長	旧比内4分団
52	ぶんだんちよう12の5	第12副分団長	旧比内5分団
53	ぶんだんちよう13の1	第13副分団長	旧田代1分団
54	ぶんだんちよう13の4	第13副分団長	旧田代4分団
55	ぶんだんちよう13の5	第13副分団長	旧田代5分団
56	ぶんだんちよう13の6	第13副分団長	旧田代6分団
57	ぶんだんちよう14の2	第14副分団長	旧田代2分団
58	ぶんだんちよう14の3	第14副分団長	旧田代3分団
59	ぶんだんちよう14の7	第14副分団長	旧田代7分団
60	ぶんだんちよう14の8	第14副分団長	旧田代8分団
61	ぶんだんちよう15の25	第15副分団長	旧大館25分団
62	ぶんだんちよう15の26	第15副分団長	旧大館26分団
63	だんぼんぶ2	第2分団	旧大館2分団
64	だんけいせきさい18	第3分団	旧大館8分団
65	だんぼんぶ5	第4分団	旧大館5分団
66	だんぼんぶ13	第5分団	旧大館13分団
67	だんけいせきさい117	第7分団	旧大館17分団
68	だんけいせきさい121	第8分団	旧大館21分団
69	だんぼんぶ24	第9分団	旧大館24分団
70	だんぼんぶひない13	第11分団	旧比内3分団
71	だんけいせきさいひない15	第12分団	旧比内5分団
72	だんけいせきさいひない16	第11分団	旧比内6分団
73	だんぼんぶたしろ2	第14分団	旧田代2分団
74	だんぼんぶひない14	第12分団	旧比内4分団
75	だんけいせきさい114	第5分団	旧大館14分団
76	だんしき1	本署	指令車
77	だんたんく1	本署	本署タンク車
78	だんぶんしょ1	北分署	北分署
79	だんぶんしょ2	比内分署	比内分署
80	だんぶんしょ3	田代分署	田代分署
81	だんぼんぶ1	本部	本部
82	だんぼんぶ2	本部	本部
83	だんぼんぶ3	本部	本部
84	だんぼんぶ4	本部	通信指令室

管内消防団

大館市消防団の組織

令和6年4月1日現在



管内歴代消防団長

大館市

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	山田健治	S22. 5. 1	S24. 9. 16	大館市消防団
二代	渡部綱次	S24. 9. 17	S44. 3. 31	
三代	太田部武蔵	S44. 4. 1	S46. 3. 31	
四代	伊藤菊男	S46. 4. 1	S62. 6. 31	
五代	蒔苗進	S62. 7. 1	H14. 12. 16	
六代	戸田達雄	H14. 12. 20	H17. 6. 14	
七代	成田十喜男	H17. 6. 15	H17. 6. 19	市町合併により
		H17. 6. 20	H20. 3. 31	大館市大館消防団

旧比内町

初代	矢本健次郎	S30. 3. 30	S36. 3. 31	比内町消防団
二代	殿村吉太郎	S36. 4. 1	S44. 3. 31	
三代	乳井春生	S44. 4. 1	S51. 3. 31	
四代	岩崎英一	S51. 4. 1	S57. 3. 31	
五代	長谷部勲	S57. 4. 1	S63. 3. 31	
六代	渡邊昭二郎	S63. 4. 1	H 4. 3. 31	
七代	高松貞夫	H 4. 4. 1	H14. 3. 31	
八代	小松永悦	H14. 4. 1	H17. 6. 19	市町合併により
		H17. 6. 20	H20. 3. 31	大館市比内消防団

旧田代町

初代	片岡忠一	S31. 1. 1	S31. 12. 31	田代町消防団
二代	五十嵐貞一	S32. 1. 1	S37. 12. 31	
三代	幸坂正男	S38. 1. 1	S43. 12. 31	
四代	松坂定吉	S44. 1. 1	S46. 3. 31	
五代	工藤仙吉	S46. 4. 1	S54. 3. 31	
六代	田村六郎	S54. 4. 1	S60. 1. 18	
七代	高坂儀悦	S60. 1. 19	H 2. 5. 31	
八代	片岡勇治	H 2. 6. 1	H 5. 5. 31	
九代	高橋正光	H 5. 6. 1	H14. 5. 31	
十代	佐藤禮造	H14. 6. 1	H17. 6. 19	市町合併により
		H17. 6. 20	H20. 3. 31	大館市田代消防団

大館市消防団（H20.4.1から3団統合）

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	成田十喜男	H20. 4. 1	H29. 3. 31	
二代	齋藤勉	H29. 4. 1	R 5. 3. 31	
三代	武田博康	R 5. 4. 1	現在	

大館市消防団員の年齢構成

令和6年4月1日現在

階 級	総 数	20歳 未 満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55歳 以 上
団 長	1									1
副 団 長	5									5
分 団 長	15(1)								1(1)	14
副分団長	40(2)							2	5	33(2)
部 長	109(4)				1		4	11	25	68(4)
班 長	111(4)			1	2	1	11(1)	31	31(2)	34(1)
団 員	535(52)	10(8)	31(23)	22	34(3)	61(1)	119(1)	102(2)	80(4)	76(10)
合 計	816(63)	10(8)	31(23)	23	37(3)	62(1)	134(2)	146(2)	142(7)	231(17)

()内は女性消防団員

大館市消防団員の在職年数

令和6年4月1日現在

階 級	総 数	1 年 未 満	1年以上 5年未満	5 ～ 9	10～14	15～19	20～24	25～29	30年 以 上
団 長	1								1
副 団 長	5								5
分 団 長	15(1)						5(1)	2	8
副分団長	40(2)					2	6	8(1)	24(1)
部 長	109(4)			3	7	8	38	25(4)	28
班 長	111(4)			10(1)	12(1)	33(1)	32	17(1)	7
団 員	535(52)	33(12)	80(25)	119(3)	121(9)	97	45(1)	26(2)	14
合 計	816(63)	33(12)	80(25)	132(4)	140(10)	140(1)	126(2)	78(8)	87(1)

()内は女性消防団員

大館市消防団消防ポンプ自動車等配置状況

令和6年4月1日現在

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考
本 部	根下戸新町	団 連 絡 1 号 車	トヨタ		4	97	H28	H28.10	積載750kg
		防 災 活 動 車 (団 連 絡 2 号 車)	スバル		4	109	H29	H29.12	
		資 器 材 搬 送 車	三 菱		4	140	H6	H 7. 1	
		防 災 活 動 車	三 菱		4	150	R5	R 5.2	
		小 型 動 力 ポ ン プ		トーハツ	2	27	H1	H 1.10	修理代替用
		"		シバウラ	2	31/40	H 9	H22.3	10分団独結より
		"		ラビット	2	38/46	H10	H30.2	11分団中野より
		"		シバウラ	2	31/40	H 8	H30.2	12分団谷地中より
		"		ラビット	2	34	H2	H30.12	14分団岩瀬より
		"		トーハツ	2	27	S60	R 2.3	3分団大明神より
		"		トーハツ	2	27	S58	R 2.3	3分団新沢より
		"		シバウラ	2	31/40	H8	R 2.4	11分団大渡より
		"		トーハツ	2	25	S54	R 4.3	8分団二井山より
		"		ラビット	2	28	S58	S58. 8	R6.3長面袋より
"		ラビット	2	38/58	H20	H20. 5	R6.3羽立より		
第 1 分 団	東 台	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	6	130	H12	H12. 2	
	田 町	"	三 菱	日 機	4	130	H6	H 6.12	
		小 型 動 力 ポ ン プ		トーハツ	2	27	H5	H 5.10	
	池 内	"		ラビット	2	29	H4	H 4.11	
	根 下 戸	"		トーハツ	2	27	H5	H 5.10	
	舟 場	"		トーハツ	2	37	H7	H 7.10	
	餌 釣	積 載 車	スズキ		3	49	H25	H25.11	軽自動車
		小 型 動 力 ポ ン プ		トーハツ	2	40.8	H25	H25.11	
羽 立	"		トーハツ	2	32	H8	H 8.10		
中 山	"		トーハツ	2	29	H3	H 3.10		
第 2 分 団	常 盤 木 町	消防ポンプ自動車	日 野	モ リ タ	4	150	H28	H28. 3	
	片 山	小 型 動 力 ポ ン プ		トーハツ	2	27	S63	S63. 8	
	餅 田	"		トーハツ	2	27	S63	S63. 8	
	立 花	"		ラビット	2	28	S57	R5.7	団本部から配置換え
	川 口	積 載 車	三 菱		4	94	H10	H10.10	
小 型 動 力 ポ ン プ			トーハツ	2	32	H10	H10.10		

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポンプ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考	
	横 岩	"		ラビット	2	43	H23	H23. 6		
第3分団	御成町一丁目	消防ポンプ自動車	いすゞ	ドライ ケミカル	4	130	H7	H 7.10		
	上 代 野	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H4	H 4.11		
	下 代 野	"		ラビット	2	28	S59	S59. 7		
	芦 田 子	"		ラビット	2	33	H14	H14.10		
	賽 ノ 神	"		トーハツ	2	40.8	H27	H27. 6		
	天 下 町	積 載 車	スズキ			3	49	H24	H24.11	軽自動車
		小型動力ポンプ			ラビット	2	33	H11	H11.10	
	小 茂 内	"		トーハツ	2	27	S57	S57. 8		
	茂 内 屋 敷	積 載 車	日 産			4	105	H13	H13. 9	
		小型動力ポンプ			トーハツ	2	29	H13	H13. 9	
	新 沢	積 載 車	スズキ			3	49	R2	R 2.3	軽自動車
		小型動力ポンプ			シバウラ	2	43	R2	R 2.3	
	石 淵	"			ラビット	2	38	H20	H20. 5	
	水 沢	"			トーハツ	2	27	S61	S61. 9	
	黒 沢	"			ラビット	2	32	H2	H 2. 7	
二 ツ 屋	"			ラビット	2	26	S62	S62.11		
赤 沢	"			トーハツ	2	27	S60	S60.11		
籠 谷	"			シバウラ	2	31	S54	S54. 9		
第4分団	釈 迦 内	消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	150	H30	H30.11		
		小型動力ポンプ		シバウラ	2	31	S58	H30.11	4分団獅子ヶ森より	
	松 木	"		トーハツ	2	58	H22	H22. 6		
	沼 館	"		トーハツ	2	40.8	H25	H25.11		
	小 釈 迦 内	"		ラビット	2	28	S57	S57. 8		
	獅 子 ヶ 森	"		トーハツ	2	28	H10	H30.11	4分団釈迦内より	
	二ツ森	積 載 車	ダイハツ			3	46	R6	R6.3	軽自動車
		小型動力ポンプ			トーハツ	3	30	R6	R6.3	R5新規
	松 峰	"		ラビット	2	33	H13	H13. 9		
	商 人 留	"		ラビット	2	28	S58	S58. 8		
長 面	"		トーハツ	2	40.8	H19	H19. 8			
第5分団	二 井 田	消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	150	H28	H28.12		
	四 羽 出	小型動力ポンプ		ラビット	2	63	H24	H24. 7		
	下 川 原	"		シバウラ	2	31	S56	S56. 9		
	本 宮	積 載 車	ダイハツ			3	46	R5	R 5.3	軽自動車
		小型動力ポンプ			トーハツ	3	33	R5	R 5.3	
比 内 前 田	小型動力ポンプ		ラビット	2	28	S56	S56. 9			

	杉 沢	"		ラビット	2	28	S59	S59. 7		
	大 子 内	"		ラビット	2	29	H4	H 4.11		
所 属	所在地	種 別	シャシー種別	ポンプ別種	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考	
第 6 分団	赤 石	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	130	H13	H13.10		
	檀 崎	小型動力ポンプ		トーハツ	2	27	S59	S59. 7		
	高 戸 屋	"		ラビット	2	28	S56	S56. 9		
	板 沢	積 載 車	三 菱			4	94	H11	H11.10	
		小型動力ポンプ			トーハツ	2	28	H11	H11.10	
	出 川	"		ラビット	2	33	H11	H11.10		
	大 披	"		トーハツ	2	32	H8	H 8.10		
小 袴	"		トーハツ	2	27	H6	H 7. 1			
第 7 分団	十 二 所	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	6	130	H12	H12. 2		
		小型動力ポンプ		ラビット	2	33	H13	H13. 9		
	浦 山	"		ラビット	2	33	H13	H13. 9		
	猿 間	"		ラビット	2	29	H7	H 7.10		
	別 所	"		ラビット	2	29	H8	H 8.10		
	沢 尻	"		トーハツ	2	28	H10	H10.11		
	葛 原	積 載 車	ダイハツ			3	46	R3	R 3. 3	軽自動車
		小型動力ポンプ			トーハツ	3	30	R3	R 3. 3	
	大 滝	積 載 車	いすゞ			4	110	H29	R6.3	R6.3 中野と入替え
		小型動力ポンプ			シバウラ	2	43	H29	R6.3	"
	曲 田	"		ラビット	2	29	H7	H 7.10		
	道 目 木	"		トーハツ	2	28	H9	H 9.12		
軽 井 沢	"		トーハツ	2	28	H10	H10.11			
五 輪 岱	"		ラビット	2	29	H6	H 7. 1			
第 8 分団	花 岡	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	140	H13	H13.10		
	鳥 内	小型動力ポンプ		ラビット	2	28	S61	S61.11		
	大 森	"		ラビット	2	63	H26	H26.9		
	大 森 団 地	"		ラビット	2	28	S60	S60. 8		
	姥 沢	"		ラビット	2	33	H12	H12.10		
	神 山	"		ラビット	2	38	H 5	R 2. 4	13分団岩野目より	
	桜 町	"		トーハツ	2	28	H9	H 9.12		
	泉 田	"		トーハツ	2	25	S53	S53. 8		
	前 田	"		ラビット	2	38	H20	H20. 5		
	二 井 山	"		ラビット	2	33	H12	R 4. 3	8分団土目内より	

	土目内	積載車	ダイハツ		3	46	R4	R 4. 2	軽自動車
		小型動力ポンプ		トーハツ	3	30	R4	R 4. 2	
	繋沢	"		トーハツ	2	27	H6	H 7. 1	
所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考
第9分団	白 沢	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	140	H9	H 9. 10	
	橋 桁	小型動力ポンプ		ラビット	2	28	S53	S53. 8	
	寺 ノ 沢	"		トーハツ	2	27	S58	S58. 8	R5.12回本部より
	粕 田	"		トーハツ	2	25	S56	S56. 9	
	中 羽 立	"		トーハツ	2	25	S56	S56. 9	
	清 水 川	"		トーハツ	2	27	H5	H 5. 10	2分団より
	松 原	"		ラビット	2	33	H11	H11. 10	1分団餌釣より
	長 走	"		トーハツ	2	28	H9	H 9. 12	
陣 場	積 載 車	スズキ			3	52	H30	H30. 3	軽自動車
	小型動力ポンプ			シバウラ	2	43.5	H30	H30. 3	
	"			ラビット	2	26	S62	S62. 11	
第10分団	扇 田	小型動力ポンプ付 水 槽 車	三 菱		8	330	H15	H16. 2	水槽車
				ラビット	2	57	H15	H16. 2	水槽車付小型
		消防ポンプ自動車	いすゞ	モ リ タ	4	130	H10	H11. 1	
	独 鉦	救助資器材積載車	いすゞ		4	150	H22	H22. 3	
		小型動力ポンプ		トーハツ	3	30	H22	H22. 3	本部より
	下 味 噌 内	"		ラビット	2	38/46	H14	H14. 6	
	中 味 噌 内	"		ラビット	2	58	H18	H18. 5	
	上 味 噌 内	"		ラビット	2	38/46	H10	H10. 12	
	二又間戸石	"		トーハツ	2	27/34	S60	S60. 7	旧日詰所有
	駒 橋	"		シバウラ	2	31/40	H 8	H 8. 9	
沢	"		シバウラ	2	31/43	H11	H11. 9		
日 詰	"		トーハツ	2	41/58	H17	H17. 5		
第11分団	向 田	小型動力ポンプ		シバウラ	2	31/43	H12	H12. 8	
	田 尻	"		ラビット	2	38/46	H10	R 4. 2	R6.1 回本部より
	五 日 市	"		ラビット	2	58	H18	H18. 5	
	中 野	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	140	H9	R6.3	R6.3 大滝 と入替え
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	27	S61	R6.3	"
	長 内 沢	"		ラビット	2	58	H18	H18. 5	
	森 合	"		シバウラ	2	31/43	H13	H13. 6	
	長 部	"		シバウラ	2	45/58	H15	H15. 5	
	大 渡	"		トーハツ	2	41/58	H17	R 2. 4	11分団大葛より
	大 谷	"		シバウラ	2	31/43	H11	H11. 9	
森 越	"		ラビット	2	41/58	H16	H16. 8		

	大 葛	積 載 車	スズキ		3	49	R2	R 2.3	軽自動車	
		小型動力ポンプ		シバウラ	2	43	R2	R 2.3		
所 属	所在地	種 別	シャシー種	ポンプ別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考	
第12分団	水 無	消防ポンプ自動車	日 野	モ リ タ	4	150	R4	R 4.12	R4年更新	
		小型動力ポンプ		シバウラ	2	31/43	H12	H12. 8		
	達 子	"		シバウラ	2	31/43	H13	H13. 6		
	笹 館	"		シバウラ	2	31/43	H12	H12. 8		
	羽立	積 載 車	ダイハツ			3	46	R6	R6.3	軽自動車
		小型動力ポンプ		トーハツ		3	30	R6	R6.3	R6更新
	小 新 田	"		シバウラ	2	45/58	H15	H15. 5		
	大 巻	"		シバウラ	2	45/58	H15	H15. 5		
	弥 助	"		ラビット	2	41/58	H16	H16. 8		
	片 貝	"		シバウラ	2	31/43	H13	H13. 6		
	寺 崎	"		シバウラ	2	31/43	H11	H11. 9		
	畑 沢	"		ラビット	2	38/46	H14	H14. 6		
	水 沢	"		トーハツ	2	27/33	H 7	H 7. 6		
	小 坪 沢	"		シバウラ	2	31/40	H 9	H 9. 9		
	板 戸	"		シバウラ	2	31/40	H 9	H 9. 9		
	八 木 橋	積 載 車	ダイハツ			3	46	R4	R 4. 2	軽自動車
		小型動力ポンプ		トーハツ		3	30	R4	R 4. 2	
	白 沢	"		トーハツ	2	40.8	H19	H19. 8		
沼 田	"		ラビット	2	41/58	H16	H16. 8			
前 田 野	"		トーハツ	2	40.8	H19	H19. 8			
第13分団	早 口	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	130	H 8	H 8. 3		
		小型動力ポンプ		ラビット	2	38	H 8	H 8. 9		
	本 郷	積 載 車	三 菱			4	94	H11	H11. 2	
		小型動力ポンプ		ラビット		2	42	H14	H14.10	
	岩 野 目	消防ポンプ自動車	いすゞ			4	150	R2	R 2.2	
	大 野	積 載 車	日 産			4	105	H16	H16. 9	
小型動力ポンプ			トーハツ		2	58	H21	H21. 6		
第14分団	山 田	消防ポンプ自動車	日 野	日 機	4	150	R 4	R 4.1		
		小型動力ポンプ		ラビット	2	34	H15	H15. 9		
	岩 瀬	積 載 車	いすゞ			4	110	H30	H30.12	
		小型動力ポンプ		トーハツ		3	22kw	H30	H30.12	
	赤 川	積 載 車	三 菱			4	94	H14	H14. 3	
		小型動力ポンプ		ラビット		2	38	H11	H11.12	

	越 山	積 載 車 三 菱			4	94	H14	H14.12	
		小 型 動 力 ポ ン プ		ラビット	2	57	H 9	H 9. 7	
所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考
第15分団	大 館 市	軽 可 搬 ポ ン プ		ラビット	2	15	H9	H 9. 9	
	第 一 婦 人	"		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11	
	二 井 田	"		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11	
	真 中	"		シバウラ	1	5	H5	H 6. 4	
	釈 迦 内	"		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11	
	第 二 婦 人	"		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11	
	花 矢	"		トーハツ	1	5	H5	H 6. 4	
予 備	本 署	軽 可 搬 ポ ン プ		トーハツ	1	4	H29	H29.10	
	北 分 署	"		ラビット	1	3	H6	H 6. 8	5 台
		"		トーハツ	1	5	H7	H 7. 8	4 台
		"		ラビット	1	4	H9	H 9. 8	2 台

名 称	消防車両台数
消 防 ポ ン プ 自 動 車	16 台
小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	1 台
小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	9 台
小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車 (軽 自 動 車)	11 台
資 器 材 搬 送 車	1 台
救 助 資 器 材 積 載 車	1 台
団 連 絡 車	1 台
防 災 活 動 車	2 台
小 型 動 力 ポ ン プ	130 台
軽 可 搬 ポ ン プ	19 台
合 計	191 台

令和5年版

消 防 年 報

(令和6年10月刊行)

編集 ・ 発行

大 館 市 消 防 本 部

秋田県大館市根下戸新町1番1号

TEL 0186-43-4151

FAX 0186-43-4150